

**明治薬科大学**

**教育活動等の改善のための卒業生アンケート報告書**

**2025年度**

2025年9月30日

明治薬科大学

進路就職支援委員会

## 目次

---

調査概要	P.	2
設問 1. 在学中～卒業時の就職活動について	P.	3 ～ 5
設問 2. 大学卒業後の就業状況について	P.	6 ～ 11
設問 3. 転職・離職経験が「ある」場合について	P.	12 ～ 22
設問 4. 現在の就業先について	P.	23 ～ 26
設問 5. 明治薬科大学における学修経験について	P.	27
設問 6. 明治薬科大学の就職支援について	P.	28

## 調査概要

### 調査目的

卒業後3年を経た卒業生の就業状況および満足度を調査することにより、その傾向を把握するとともに、今後の進路就職支援への活用を目的とする。

### 調査時期

◆ 2024年7月31日（水）～8月31日（日）

### 調査方法

◆ Webアンケート

### 調査謝礼

◆ QUOカードpay 500円分

### 調査対象者

◆ 卒業後3年を経た 明治薬科大学・大学院 2023年3月卒業生

【配布数・回答数・有効回答数】		配布数	回答数	有効回答数	有効回答率	
2025年調査	薬学部	薬学科	265	97	97	36.6%
		生命創薬科学科	8	2	2	25.0%
	大学院	薬学研究科 博士（前期）	29	8	8	27.6%
		合計	302	107	107	35.4%
2024年調査	薬学部	薬学科	302	97	97	32.1%
		生命創薬科学科	15	4	4	26.7%
	大学院	薬学研究科 博士（前期）	36	9	9	25.0%
		合計	353	110	110	31.2%
2023年調査	薬学部	薬学科	293	68	68	23.2%
		生命創薬科学科	35	3	3	8.6%
	大学院	薬学研究科 博士（前期）	36	16	16	44.4%
		合計	364	87	87	23.9%
2022年調査	薬学部	薬学科	275	109	109	39.6%
		生命創薬科学科	23	7	7	30.4%
	大学院	薬学研究科 博士（前期）	34	11	11	32.4%
		合計	332	127	127	38.3%

※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため、本報告書内容に関しても参考値とさせていただきます。

【回答者の卒業学科×性別】		男性	女性	性別無回答	
※有効回答に限る					
2025年調査	薬学部	薬学科	32	65	—
		生命創薬科学科	0	2	—
	大学院	薬学研究科 博士（前期）	7	1	—
		男女別合計	39	68	0
		男女比率	36.4%	63.6%	0.0%
	2024年調査	薬学部	薬学科	30	67
生命創薬科学科			1	3	—
大学院		薬学研究科 博士（前期）	7	2	—
		男女別合計	38	72	0
		男女比率	34.5%	65.5%	0.0%
2023年調査		薬学部	薬学科	22	45
	生命創薬科学科		2	1	—
	大学院	薬学研究科 博士（前期）	7	9	—
		男女別合計	31	55	1
		男女比率	35.6%	63.2%	0.8%
	2022年調査	薬学部	薬学科	35	74
生命創薬科学科			5	2	—
大学院		薬学研究科 博士（前期）	7	4	—
		男女別合計	47	80	0
		男女比率	37.0%	63.0%	0.0%

## 設問 1. 在学中～卒業時の就職活動について

**キャリア支援課へ就職活動の相談をしたことがあるのは  
前年から34.3pt減少し、回答者全体の43.9%**

回答者全体のうち、大学・大学院に在学した当時、キャリア支援課へ就職活動の相談をしたことがあるのは43.9%で、2024年調査と比べスコアが34.3pt減少。

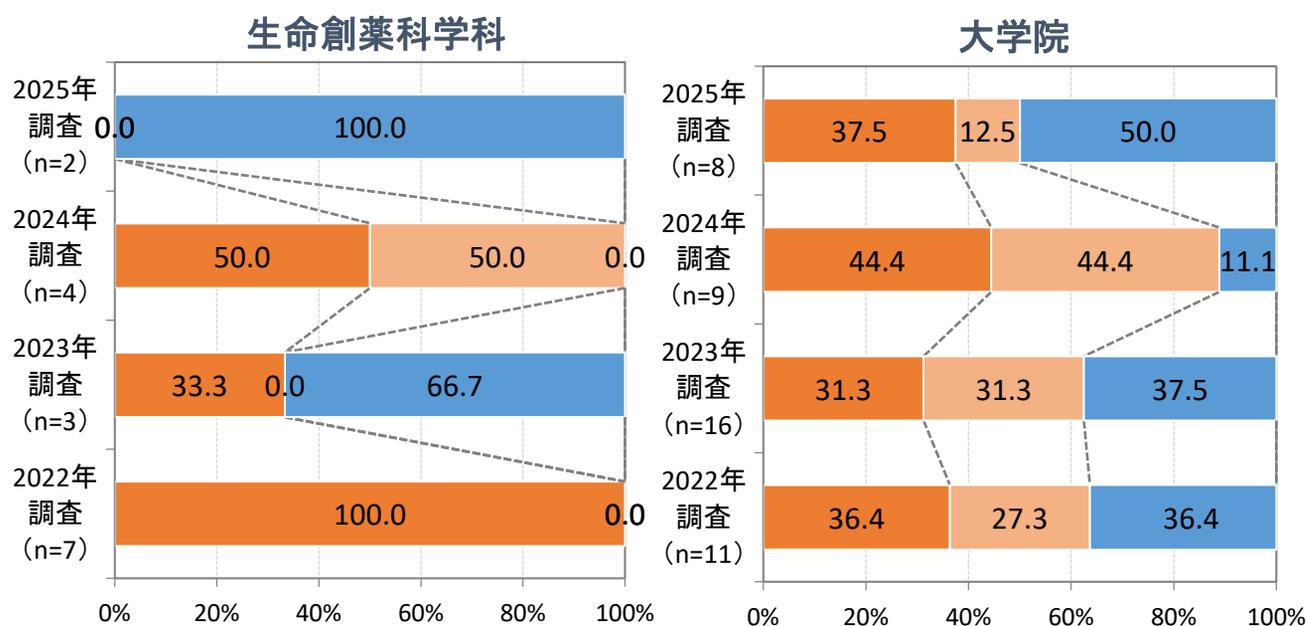
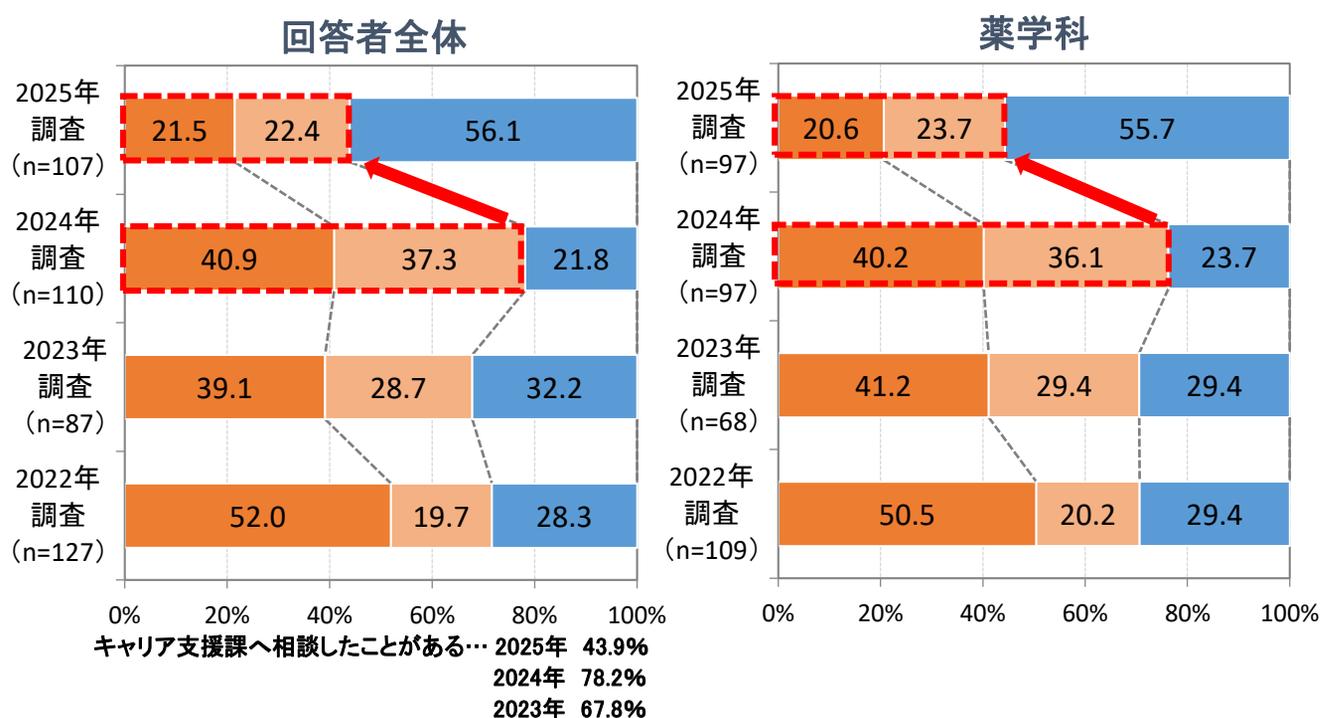
薬学科では、キャリア支援課を活用した卒業生が44.3%で、2024年調査より32.0pt減少。

回答者全体・薬学科ともに「何度も相談した」のスコアが20%強となり、2024年調査から半減した。

設問1 あなたが明治薬科大学に在学中～卒業時のことをお聞きします。

■ Q1-1. あなたが明治薬科大学に在学中、キャリア支援課へ就職活動の相談をしたことはありますか？

- 1. 何度も相談をした    ■ 2. 一度だけ相談をした    ■ 3. 相談したことはない



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

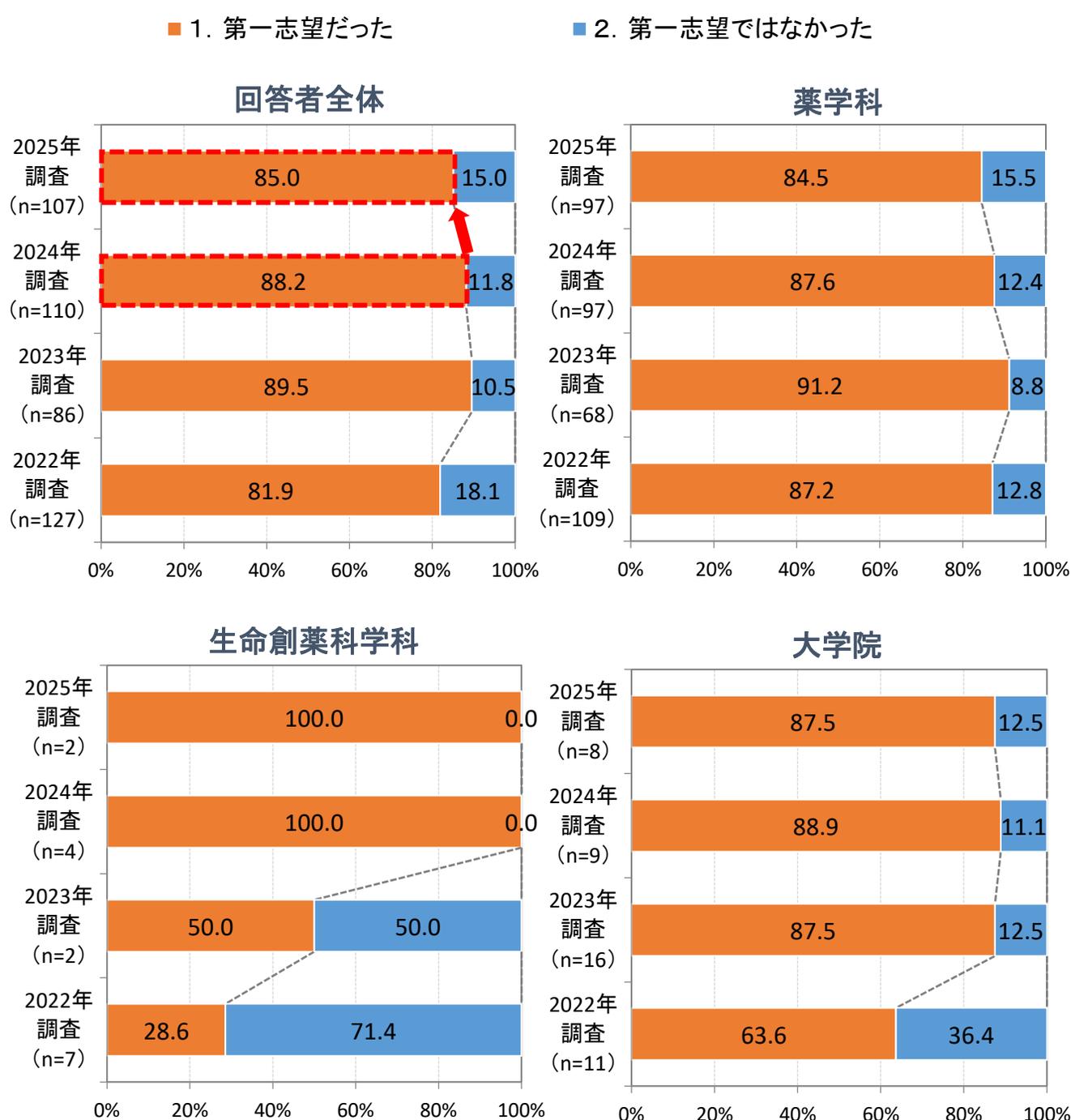
## 設問 1. 在学中～卒業時の就職活動について

回答者全体のうち、85.0%が  
第一志望の業種へ就職

回答者全体のうち、明治薬科大学の卒業時に決まっていた(内定を獲得していた)就職先について、業種が「第一志望だった」のは85.0%。2024年調査からやや減少。

設問1 あなたが明治薬科大学に在学中～卒業時のことをお聞きます。

■ Q1-2. 明治薬科大学を卒業する際、決まっていた就職先の業種は当時の第一志望でしたか？



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

## 設問 1. 在学中～卒業時の就職活動について

回答者全体のうち、89.7%が  
第一志望の職種へ就職

明治薬科大学の卒業時に決まっていた(内定を獲得していた)就職先について、回答者全体のうち職種が「第一志望だった」のは、89.7%。2024年調査に比べ8.5pt減少。

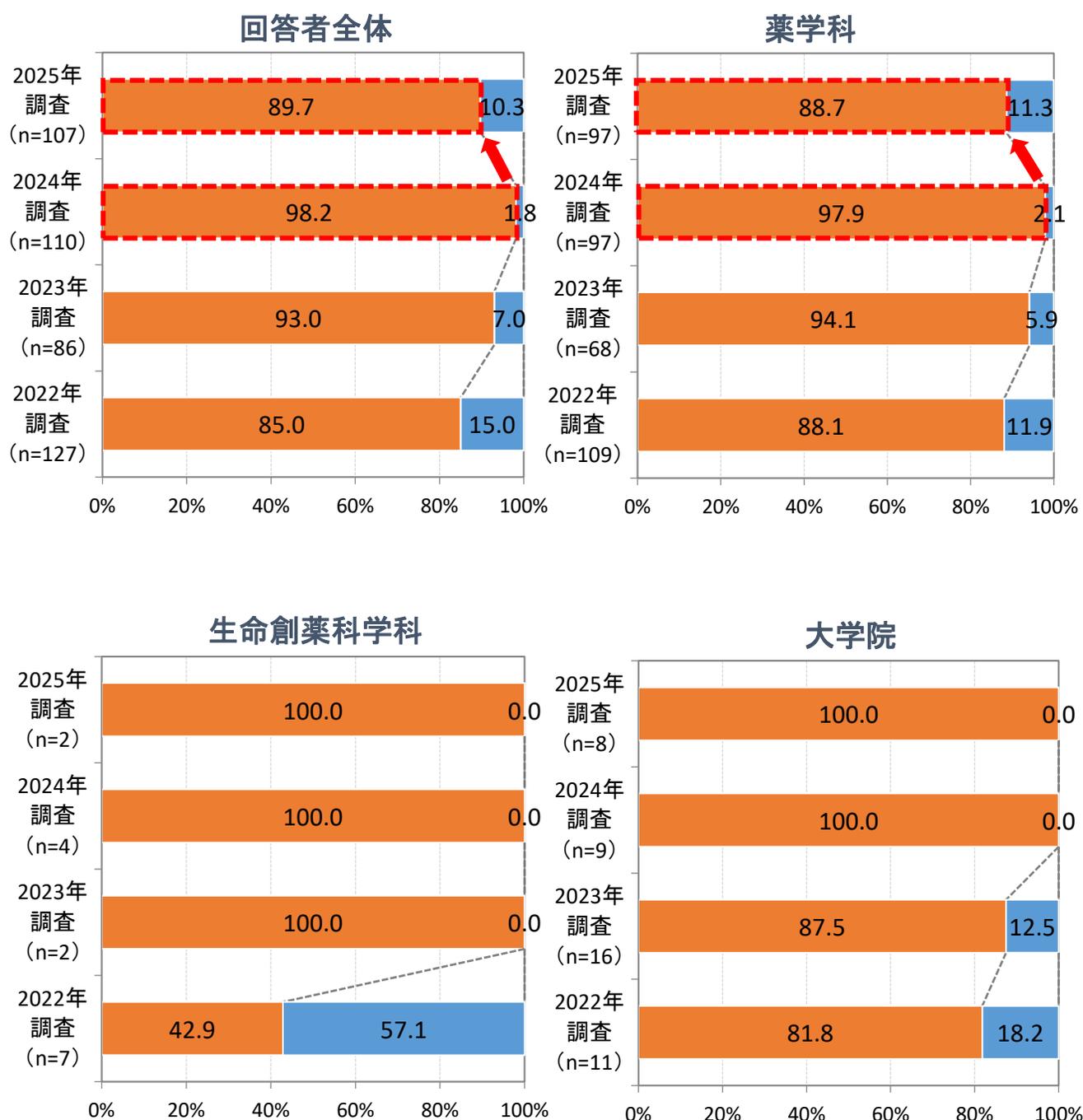
薬学科では、「第一志望だった」が88.7%。2024年調査に比べ9.3pt減少。

設問1 あなたが明治薬科大学に在学中～卒業時のことをお聞きします。

■ Q1-3. 明治薬科大学を卒業する際、決まっていた就職先の職種は当時の第一志望でしたか？

■ 1. 第一志望だった

■ 2. 第一志望ではなかった



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。



## 設問2. 大学卒業後の就業状況について

**全体のファーストキャリアの業種について、  
「ドラッグストア」「保険薬局」「企業(製薬)」で72.9%を占める。  
「ドラッグストア」は増加し、「病院」が大幅に減少。**

大学卒業後の最初に就業した業種について、回答者全体のうち72.9%が「ドラッグストア」「保険薬局」「企業(製薬)」のうちいずれかに就職。2024年調査と比べ、「ドラッグストア」のスコアは15.4pt増加。経年でみると、「ドラッグストア」は増加に転じ、「病院」が12.4pt減少している。

薬学科では、「ドラッグストア」「保険薬局」「企業(製薬)」の合計が75.3%で全体と同傾向にあり、特に「ドラッグストア」が大幅増。

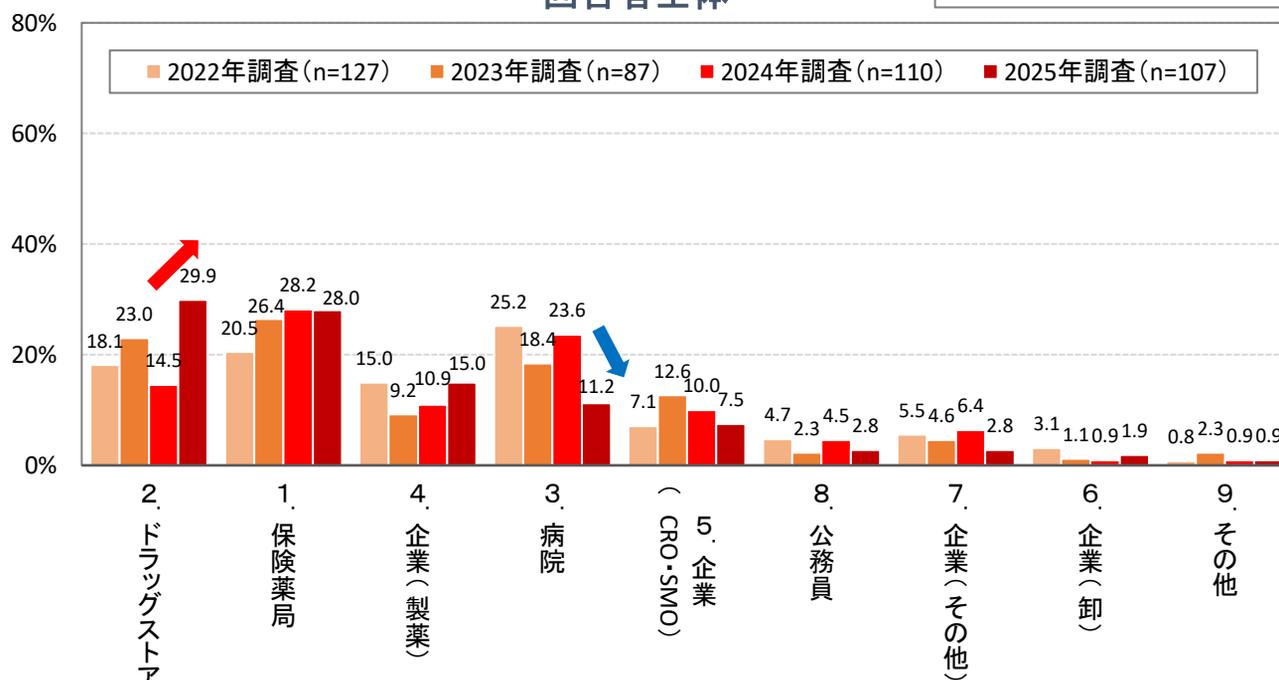
設問2 大学を卒業後、最初に就業した業種・職種(ファーストキャリア)についてお聞きます。

■Q2-1. あなたが明治薬科大学を卒業して、最初に就業した業種について  
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

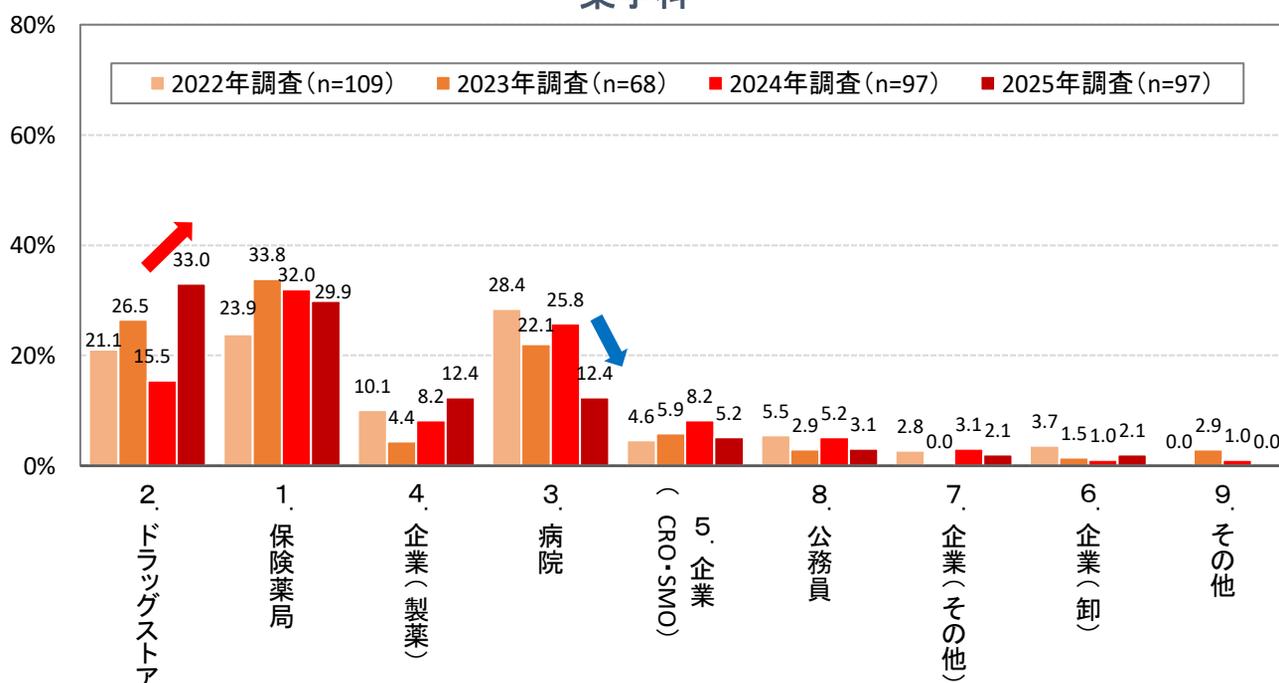
その他内訳  
●大学院  
臨床検査技師:1名

※2025年調査全体スコアで降順ソート

### 回答者全体



### 薬学科

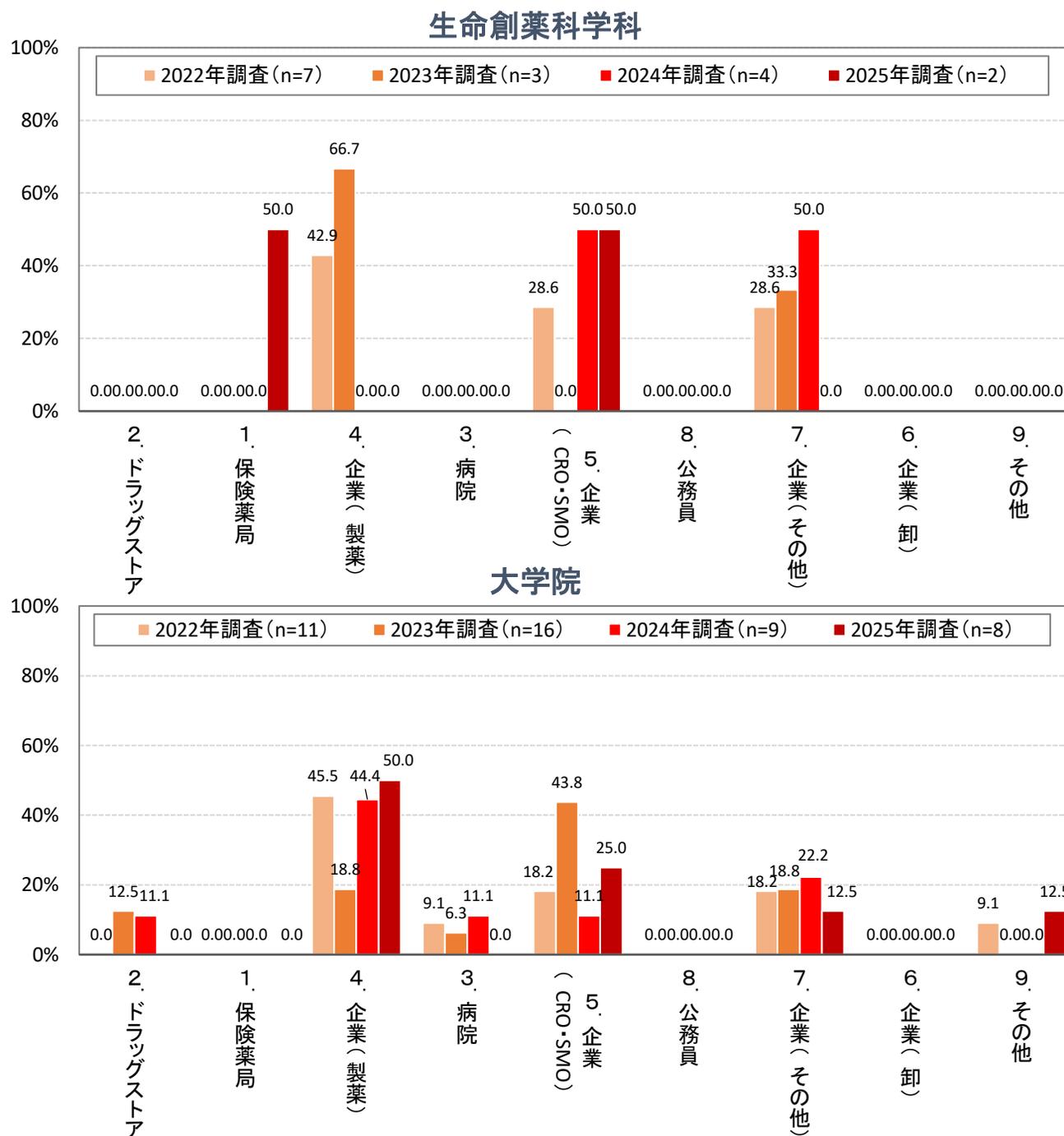


## 設問2. 大学卒業後の就業状況について

設問2 大学を卒業後、最初に就業した業種・職種(ファーストキャリア)についてお聞きます。

■ Q2-1. あなたが明治薬科大学を卒業して、最初に就業した業種について  
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

※2025年調査全体スコアで降順ソート



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

## 設問2. 大学卒業後の就業状況について

**薬学科の大学卒業後のファーストキャリアでは、  
77.3%が「薬剤師」として就職**

大学卒業後の最初の職種について、回答者全体のうち71.0%が「薬剤師」として就職。2024年調査より微増。

薬学科では、「薬剤師」が77.3%。2024年調査と比べ微増。  
また、「臨床開発職」が2024年調査より減少に転じた。

設問2 大学を卒業後、最初に就業した業種・職種(ファーストキャリア)についてお聞きます。

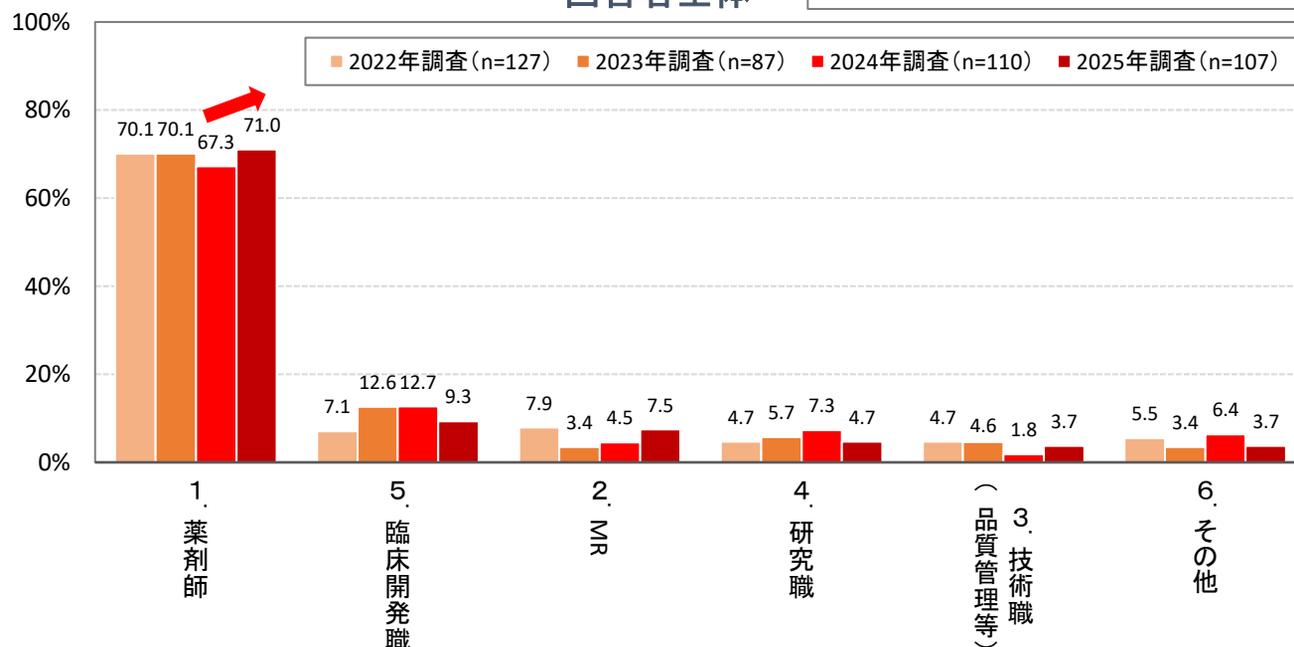
■Q2-2. あなたが明治薬科大学を卒業して、最初に就業した職種についてあてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

※2025年調査全体スコアで降順ソート

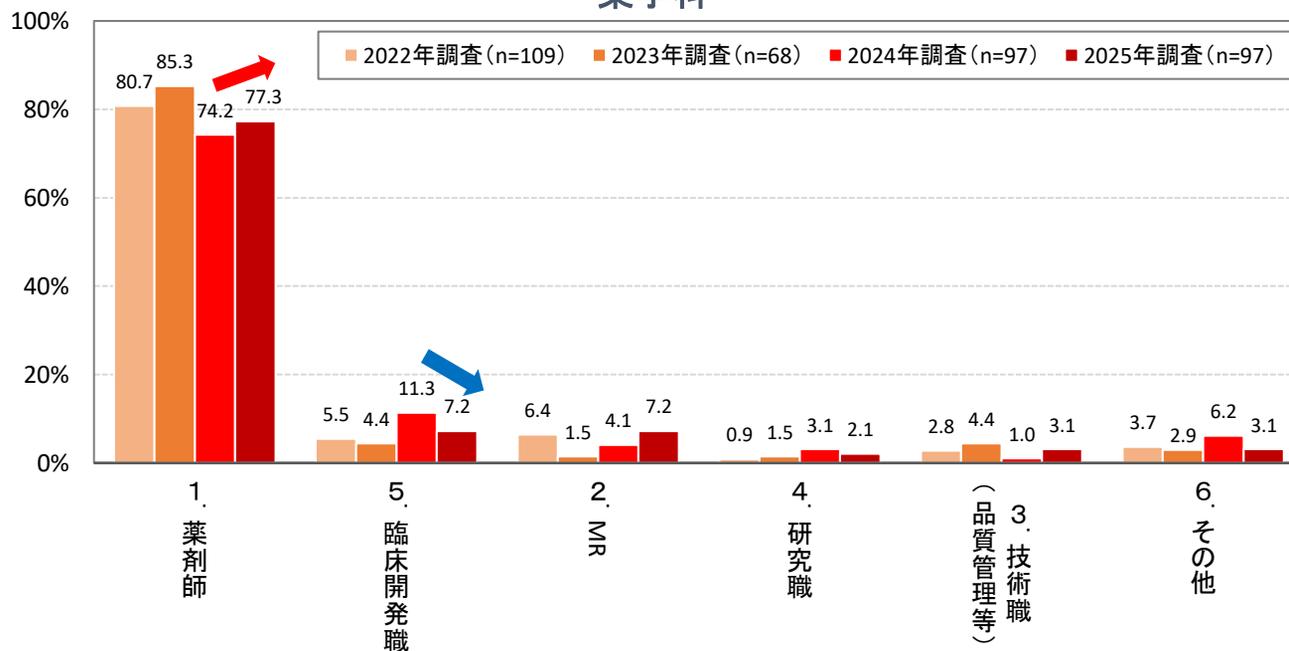
その他内訳

- 薬学科
  - 公務員:1名
  - 薬事関連職:1名
  - アプリケーションエンジニア:1名
- 大学院
  - 検査技術職:1名

回答者全体



薬学科

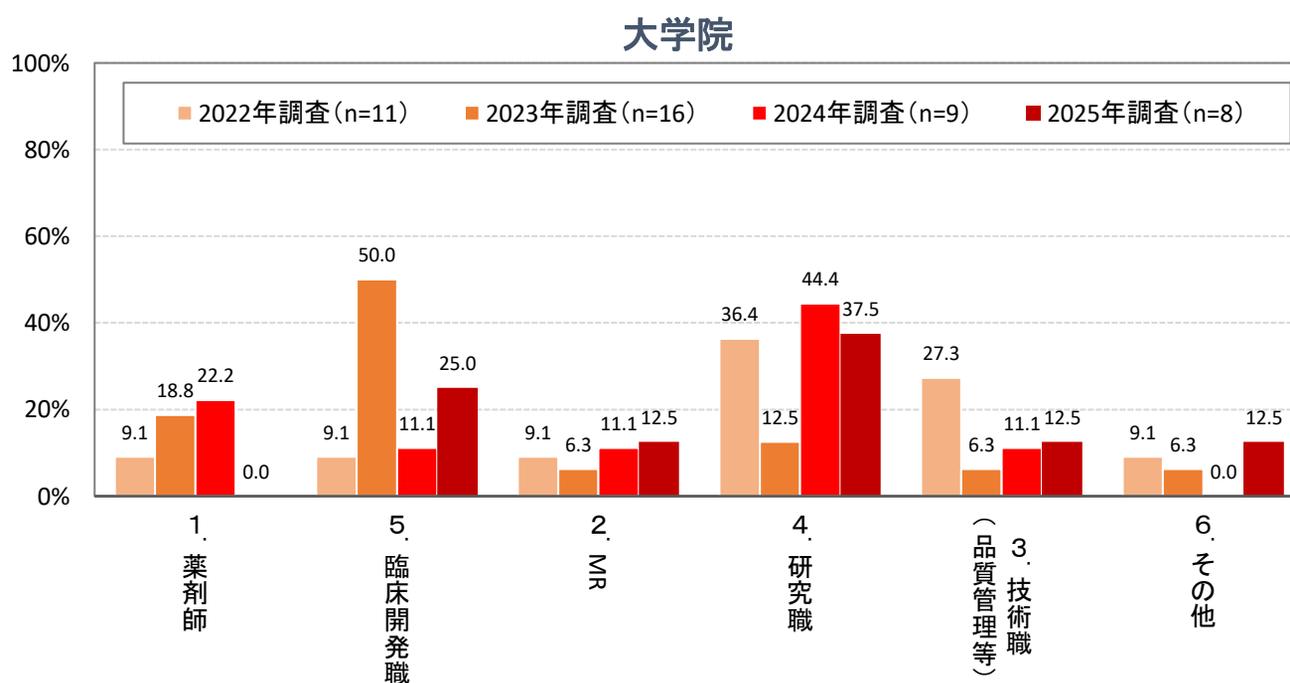
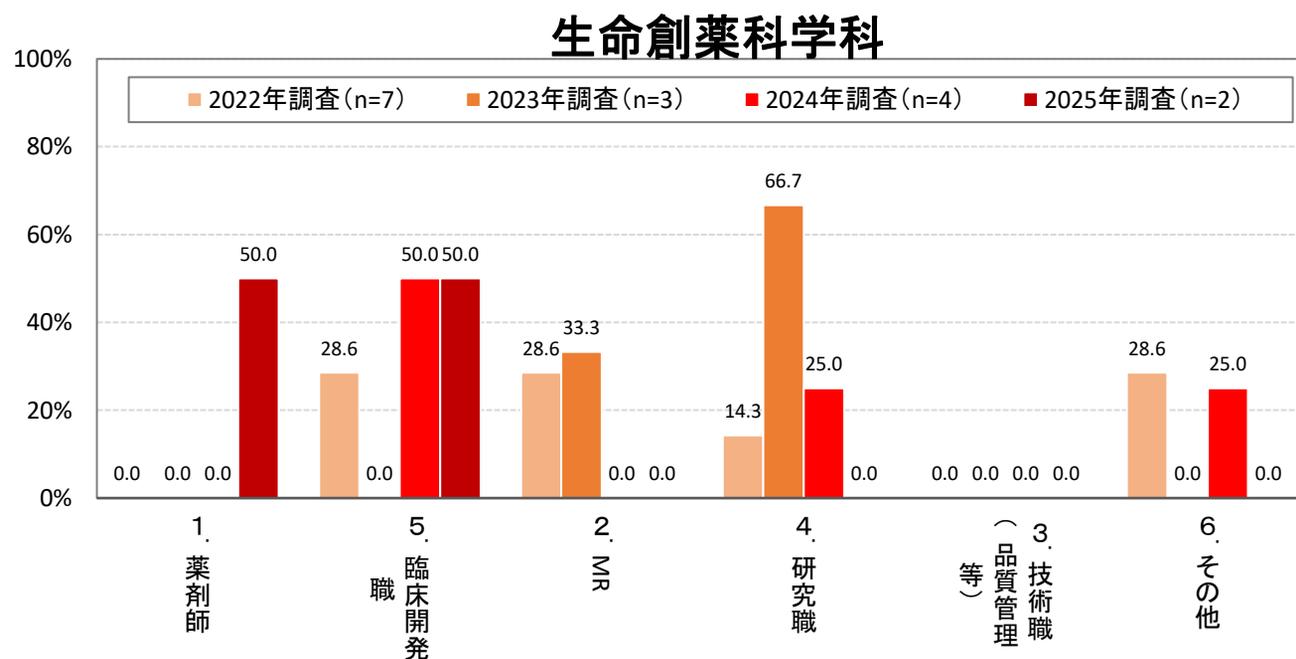


## 設問2. 大学卒業後の就業状況について

設問2 大学を卒業後、最初に就業した業種・職種(ファーストキャリア)についてお聞きます。

■ Q2-2. あなたが明治薬科大学を卒業して、最初に就業した職種について  
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

※2025年調査全体スコアで降順ソート



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

## 設問 2. 大学卒業後の就業状況について

回答者全体では、3年以上ファーストキャリアにとどまったのは68.2%

最初に就業した業種・職種(ファーストキャリア)に「3年以上」勤めているのは、回答者全体のうち68.2%と2024年調査より14.5pt減少し、再度7割を切る。「1～3年未満」は13.5pt増加。

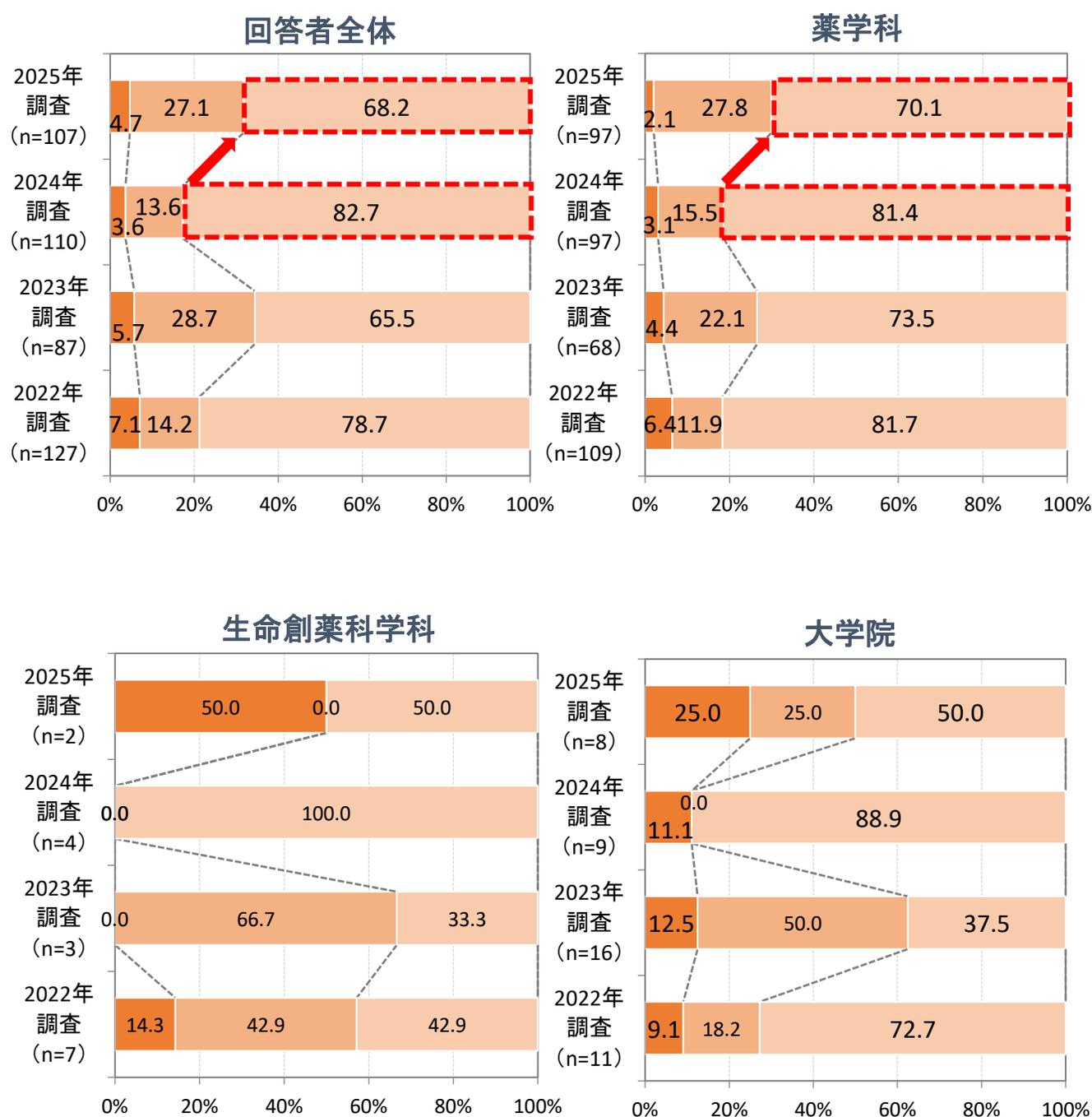
薬学科では「3年以上」が70.1%。

2024年調査に比べ「1～3年未満」が12.4pt増加、「3年以上」は11.3pt減少し全体と同傾向。

設問2 大学を卒業後、最初に就業した業種・職種(ファーストキャリア)についてお聞きます。

■ Q2-3. あなたが明治薬科大学を卒業して 最初の就業先 について勤続年数を教えてください。  
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

■ 1. 1年未満 ■ 2. 1～3年未満 ■ 3. 3年以上



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

## 設問 2. 大学卒業後の就業状況について

**転職・離職の経験がある人は 回答者全体のうち26.2%**

転職・離職の経験があるのは、回答者全体のうち26.2%と、2024年調査より9.8ptと増加し、過去4年でもっとも高い転職・離職率。

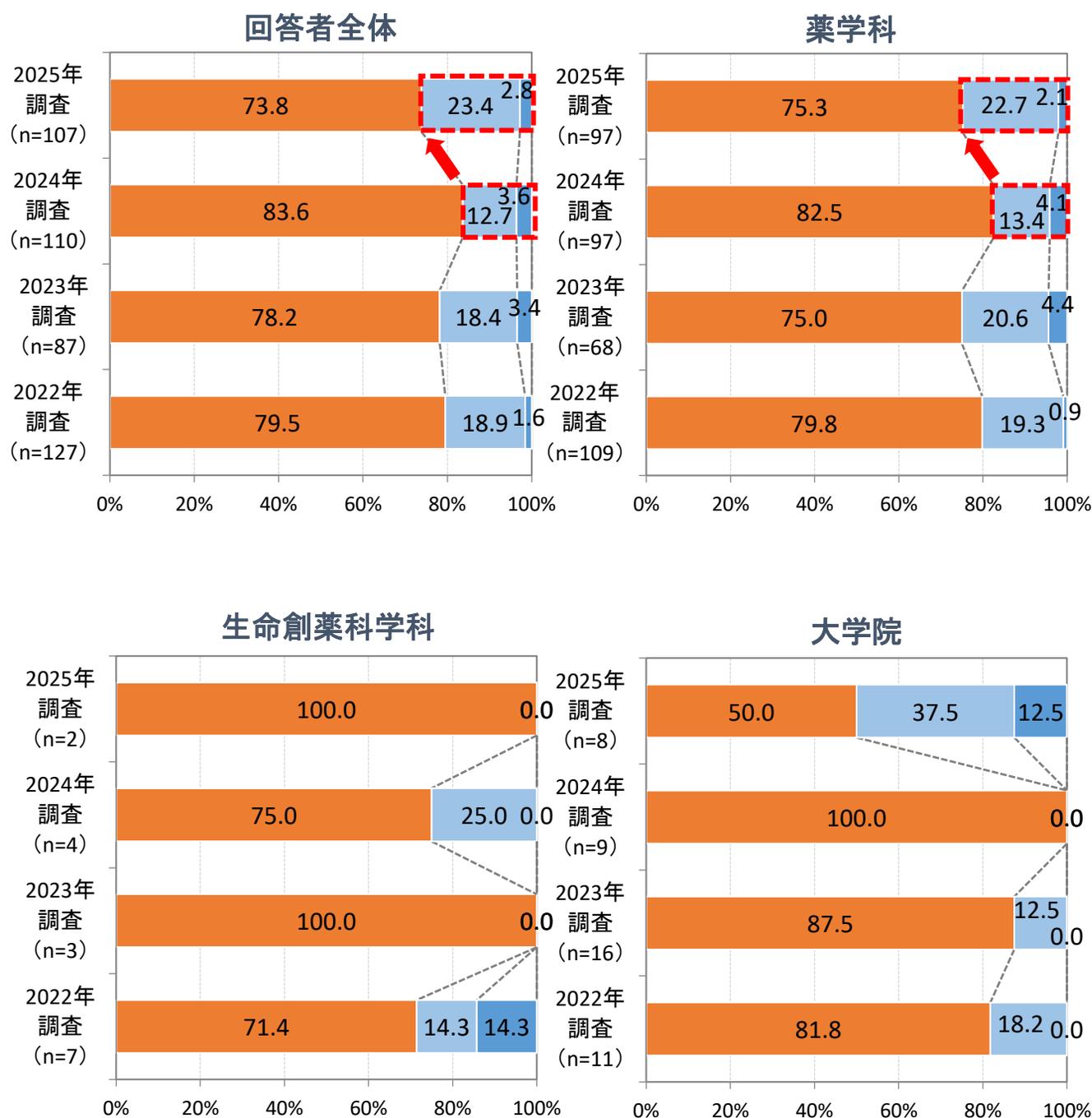
薬学科では、24.7%が転職・離職の経験あり。2024年調査と比べ7.2pt増加し全体と同傾向。

設問2 大学を卒業後、最初に就業した業種・職種(ファーストキャリア)についてお聞きます。

### ■ Q2-4. 転職・離職の経験について

あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

- 1. 転職・離職の経験がない
- 2. 転職・離職を1度経験した
- 3. 転職・離職を複数回経験した



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

**転職・離職後の業種は  
全体で「企業(製薬)」と「企業(その他)」が22.2%で最多  
次いで「企業(CRO・SMO)」14.8%、「保険薬局」11.1%**

転職・離職後の現在の業種について、回答者全体で「企業(製薬)」が2024年調査より10.5pt増加し、22.2%。また、「企業(その他)」も昨年とほぼ横ばいで22.2%。次いで、「企業(CRO・SMO)」14.8%、「保険薬局」11.1%。2024年調査で最多の「保険薬局」は、今回24.2ptも減少し過去4年でもっとも低く、1割台となった。

薬学科でも全体と同様「保険薬局」が大幅に減少している。

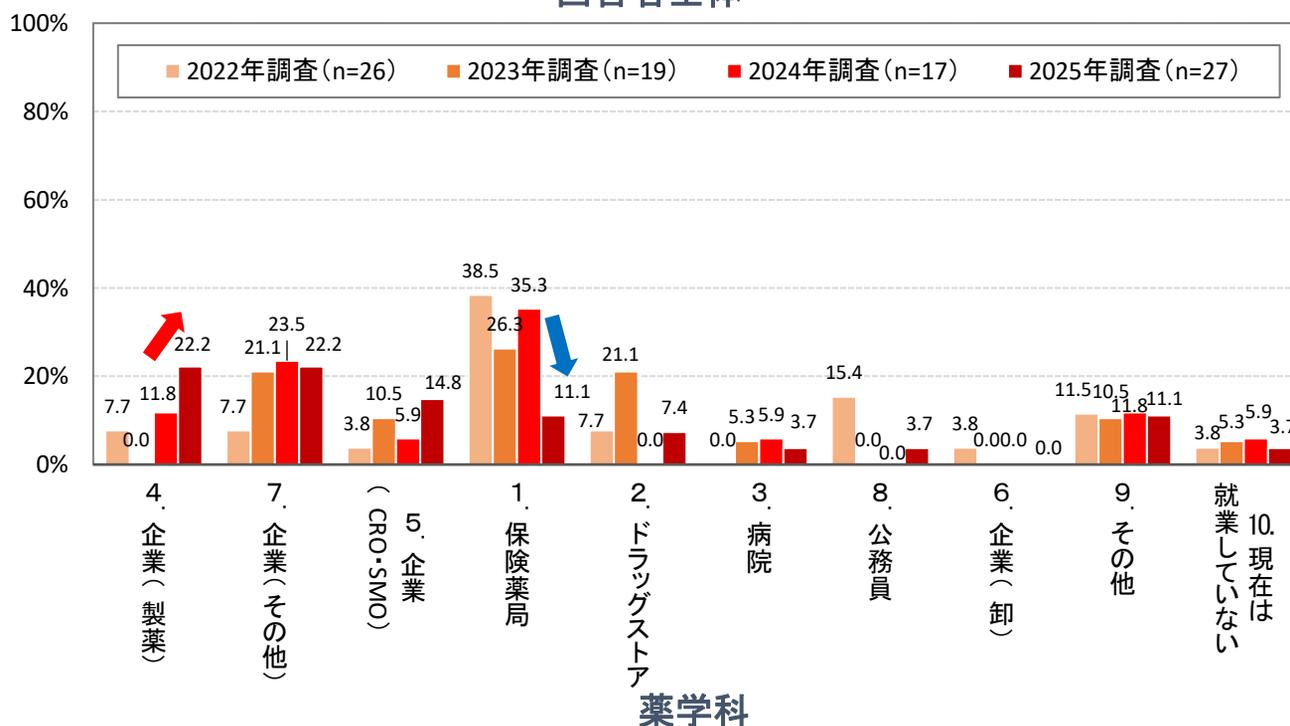
設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

■Q3-1. あなたの現在勤めている業種について  
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

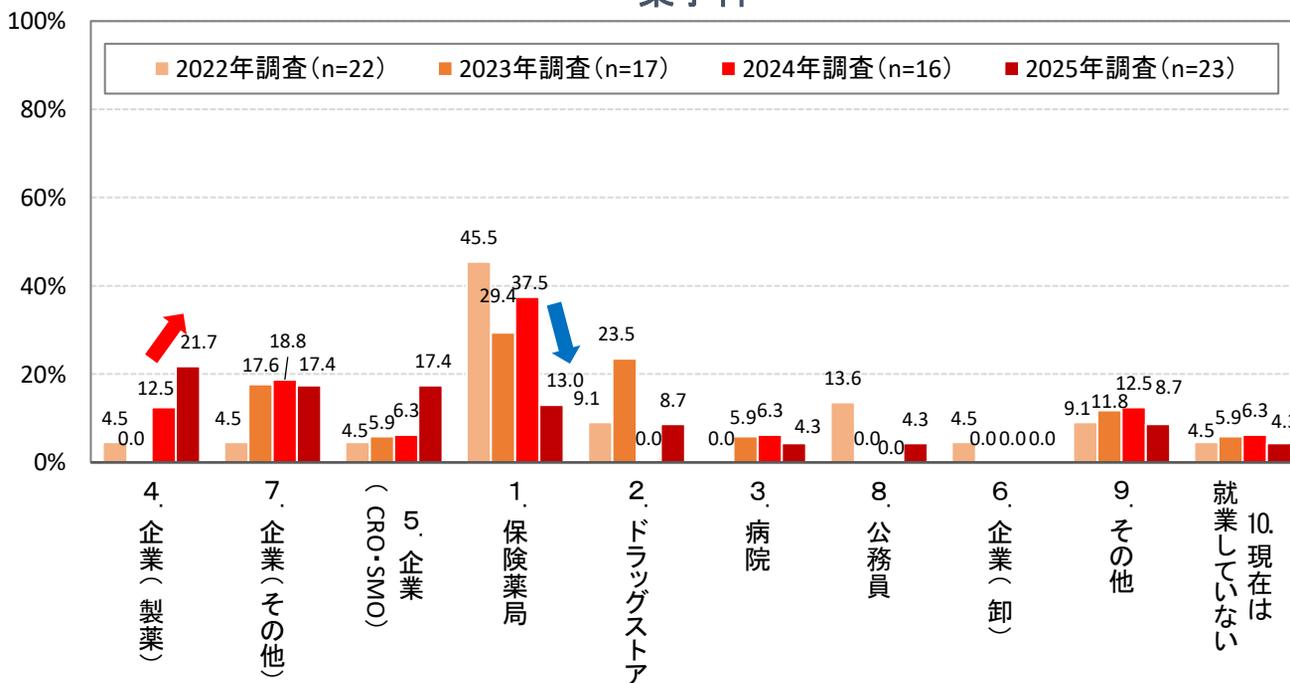
※2025年調査全体スコアで降順ソート

その他内訳  
●薬学科 自営業:2名  
●大学院 不動産会社:1名

#### 回答者全体



#### 薬学科



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

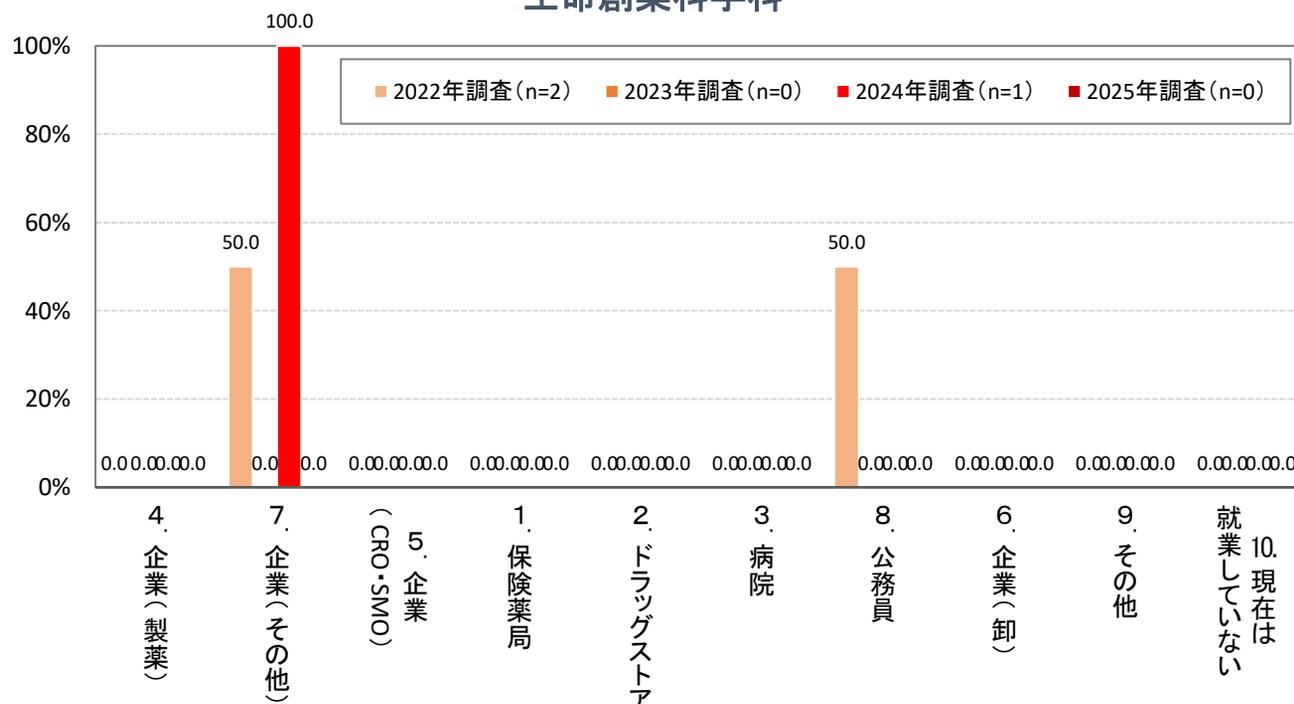
### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

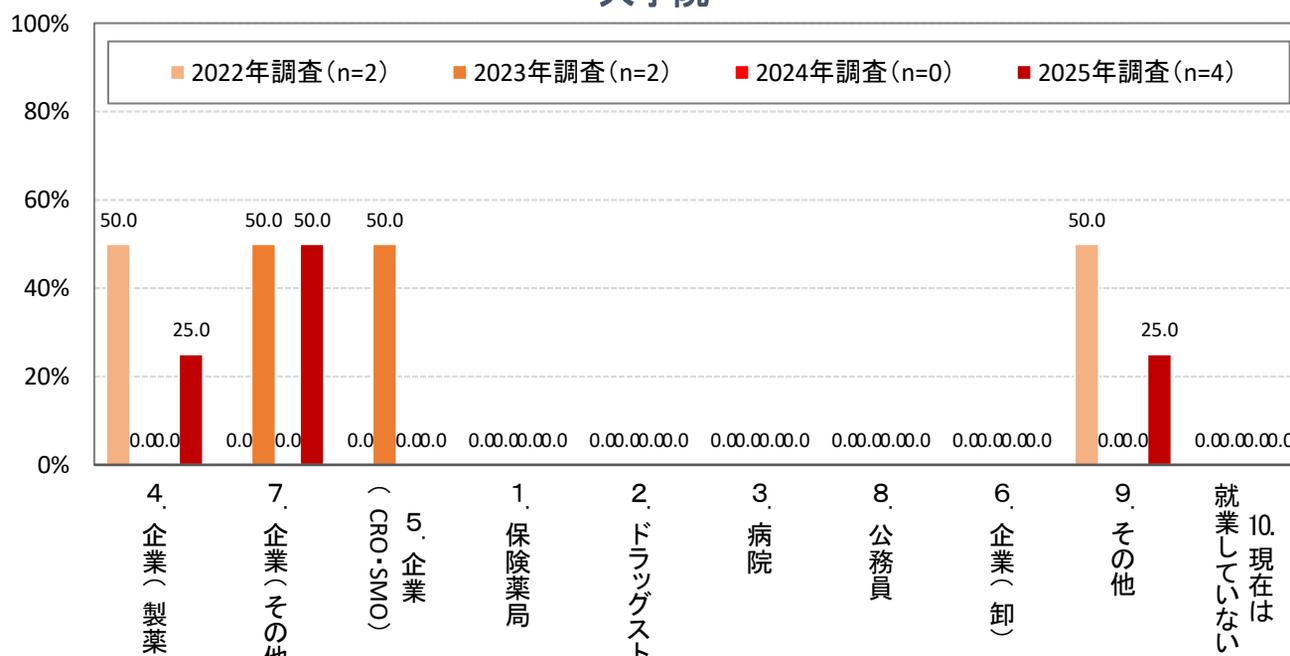
■Q3-1. あなたの現在勤めている業種について  
 あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

※2025年調査全体スコアで降順ソート

#### 生命創薬科学科



#### 大学院



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

**薬学科の転職・離職後の職種は「薬剤師」が36.4%で最多だが、回答者全体、薬学科ともに「薬剤師」は減少傾向が続く**

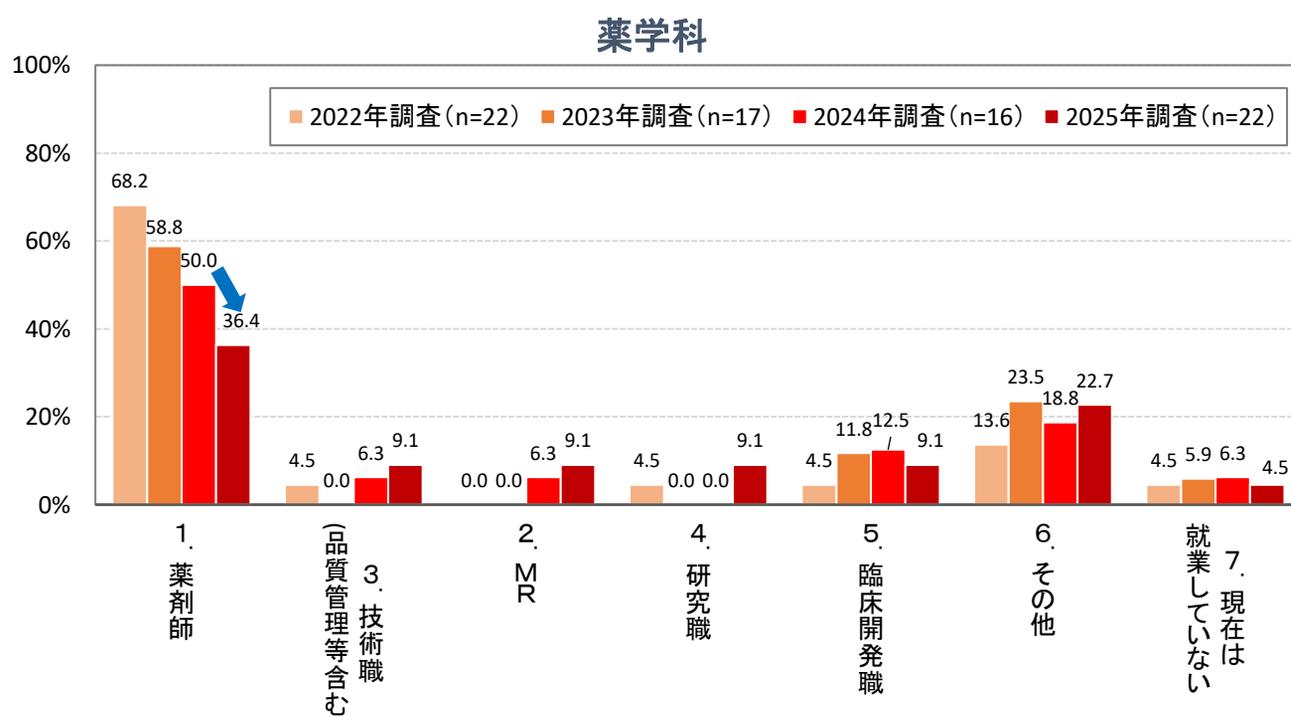
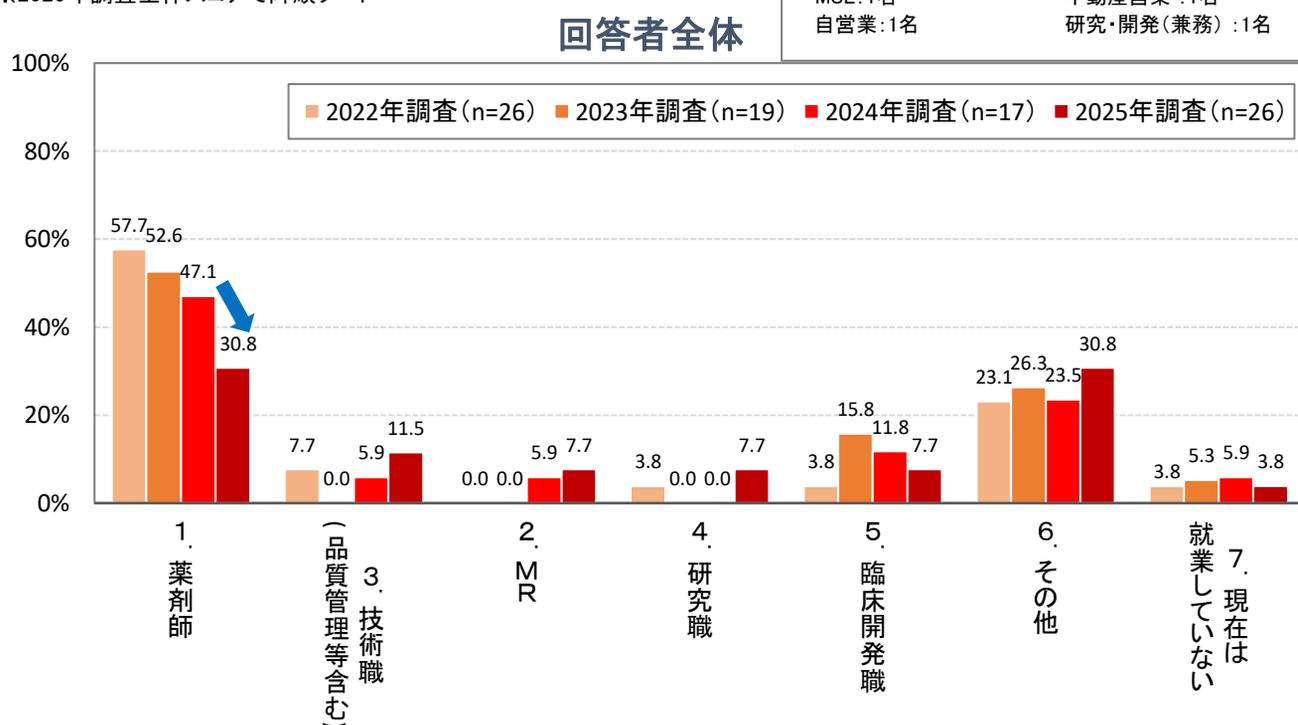
転職・離職後の現在の職種について、回答者全体のうち30.8%が「薬剤師」と回答。「薬剤師」のスコアは2022年調査から減少傾向が続き、3割台となった。一方、技術職や研究職といった薬学関連職種だけでなく、さらに薬学に関連しないその他職種が増加している。

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

■Q3-2. あなたの現在の職種について  
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

※2025年調査全体スコアで降順ソート

- 薬学科  
イラストレーター:1名  
公務員:1名  
ITエンジニア:2名  
MSL:1名  
自営業:1名
- 大学院  
アプリケーションエンジニア:1名  
不動産営業:1名  
研究・開発(兼務):1名
- その他内訳  
薬剤師・人事(兼務)



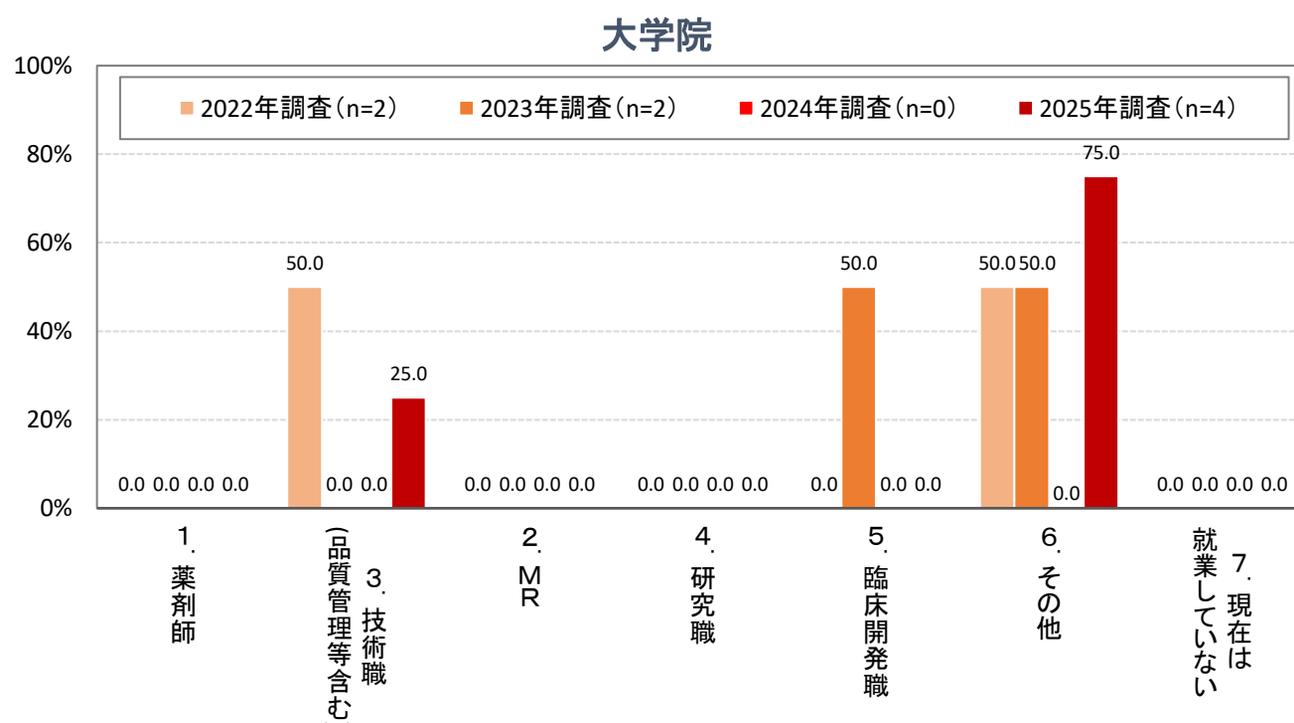
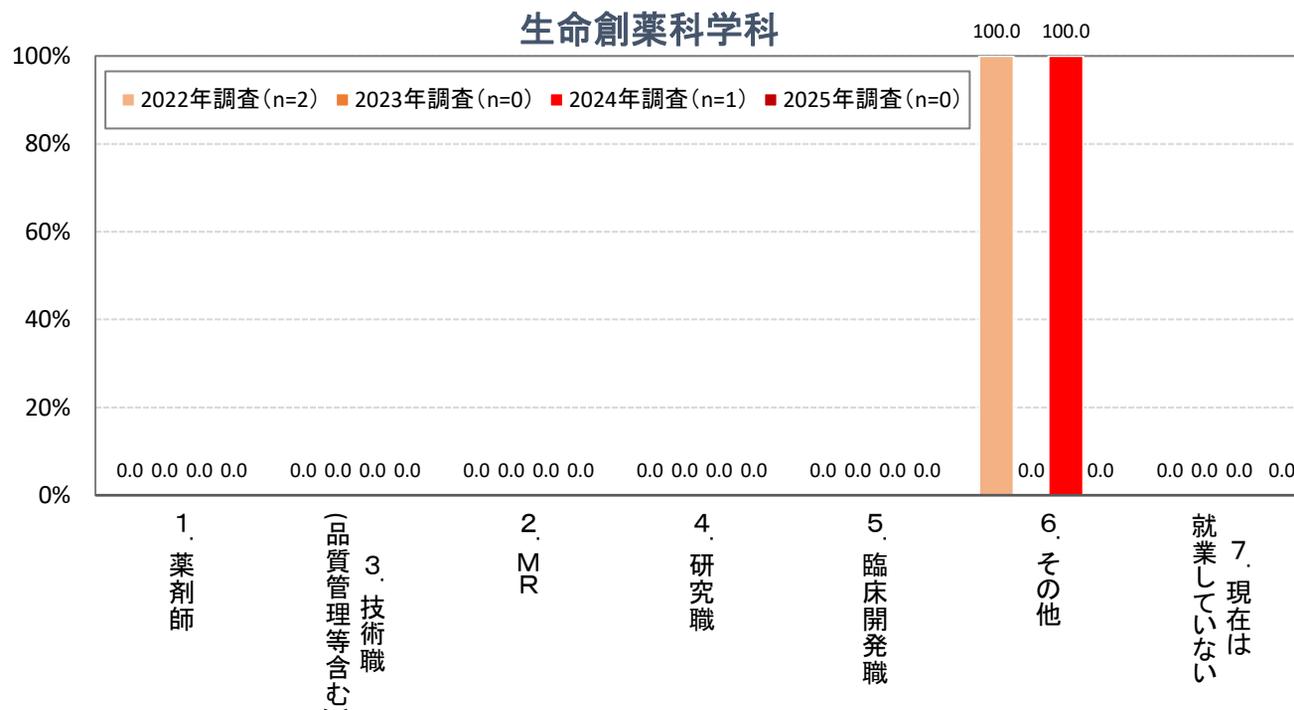
※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

■Q3-2. あなたの現在の職種について  
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

※2025年調査全体スコアで降順ソート



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

**転職・離職経験者の61.5%が在職2年未満で前職を離れている  
2024年調査では5割だったが、今回は10pt以上も増加**

転職・離職経験者について、回答者全体のうち在職期間が「～2年未満」の人は61.5%で、2024年調査と比べ11.5ptと増加に転じた。

薬学科でも全体と同様、14.8pt上昇し2023年の水準に戻る。

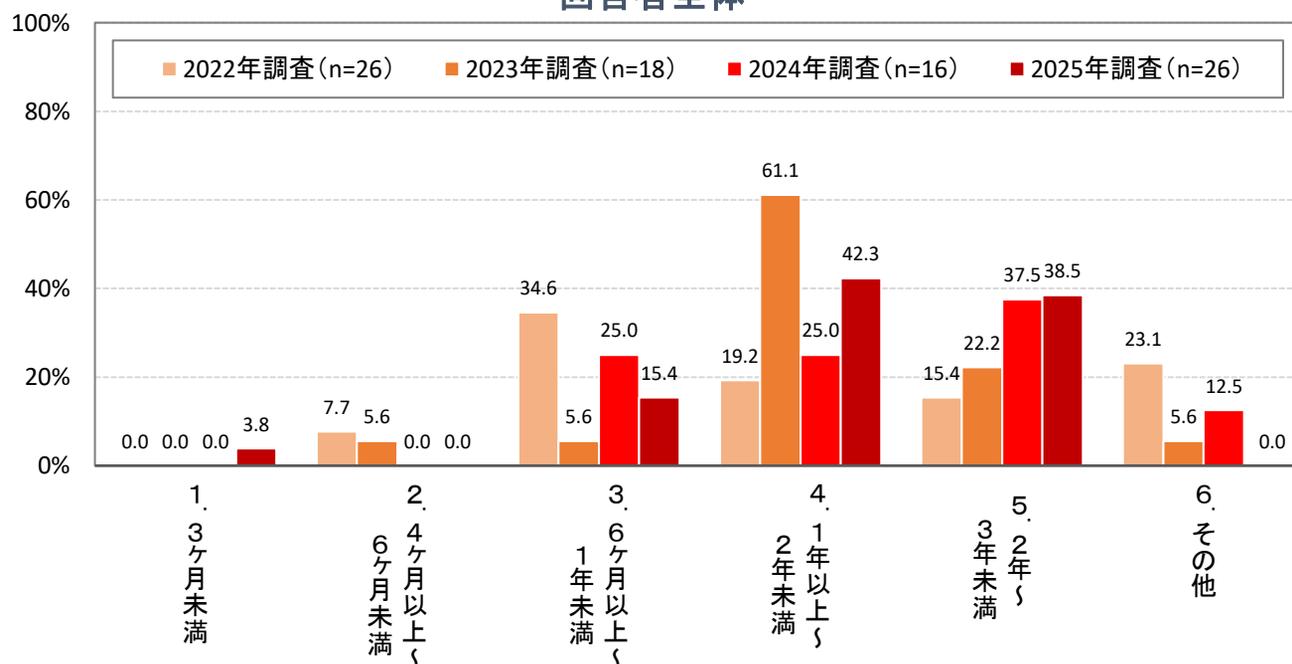
設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

#### ■Q3-3. 前職の在職期間について

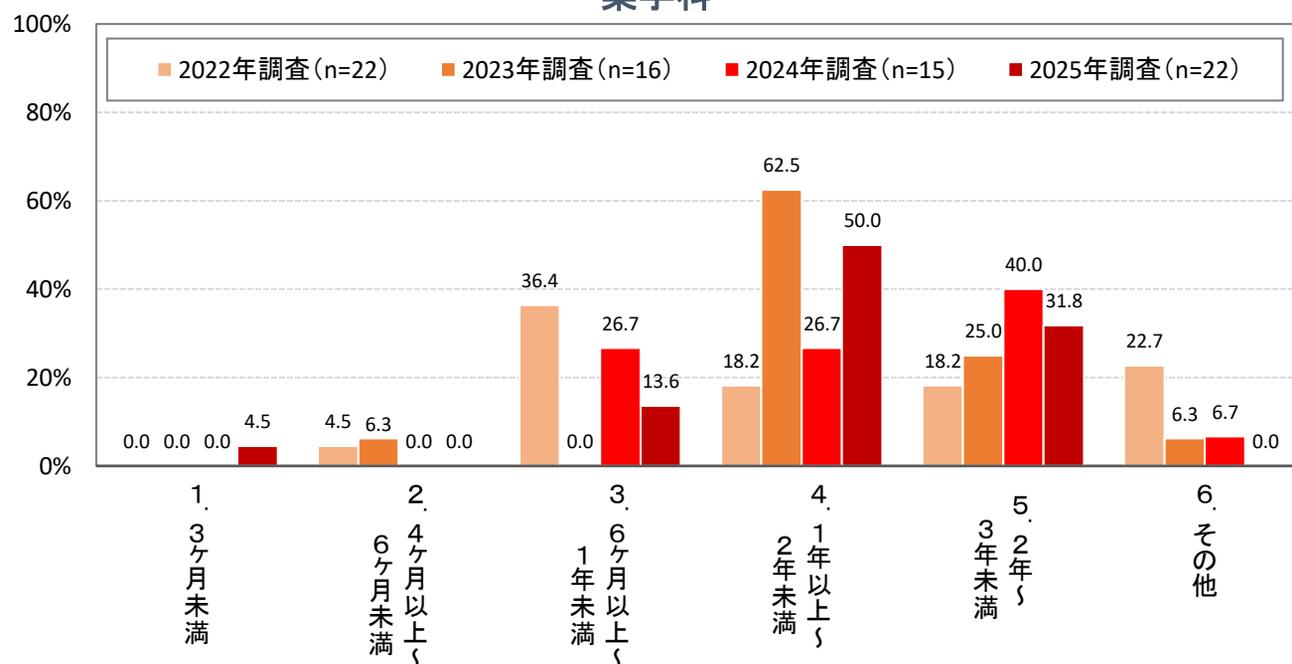
あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

(複数回の転職・離職をされている場合、直近の前職についてお答えください)

#### 回答者全体



#### 薬学科



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

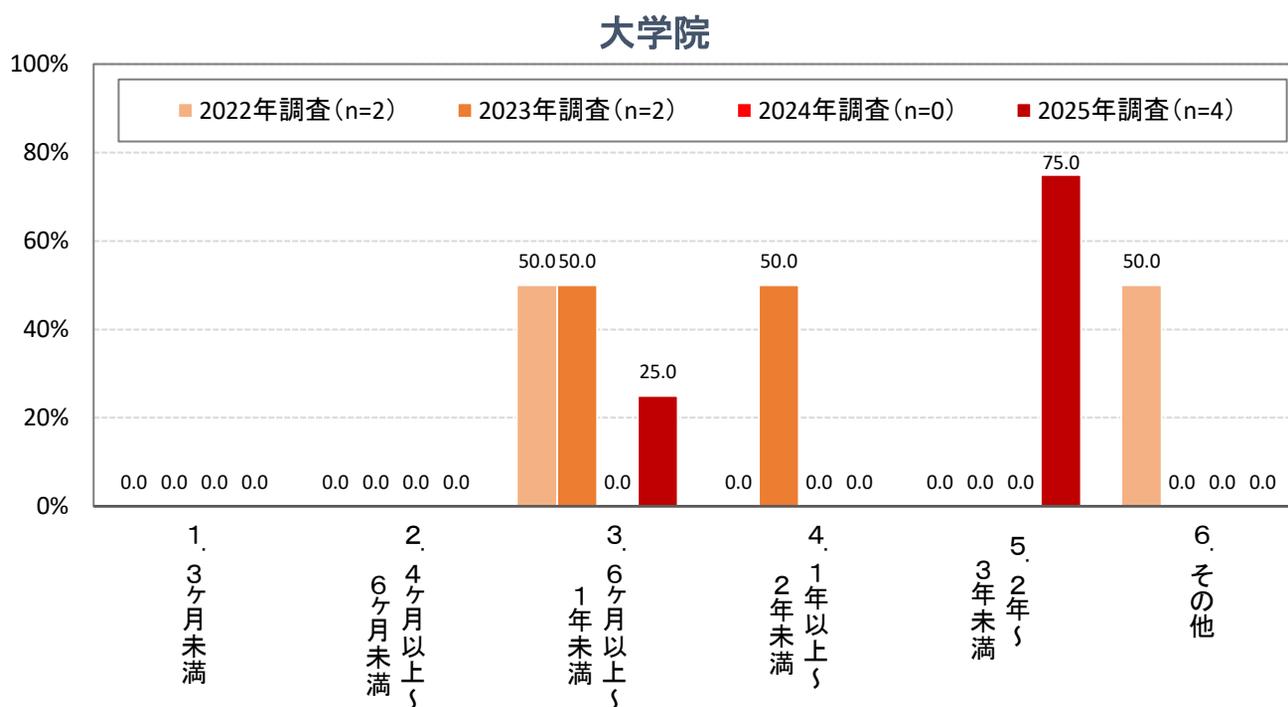
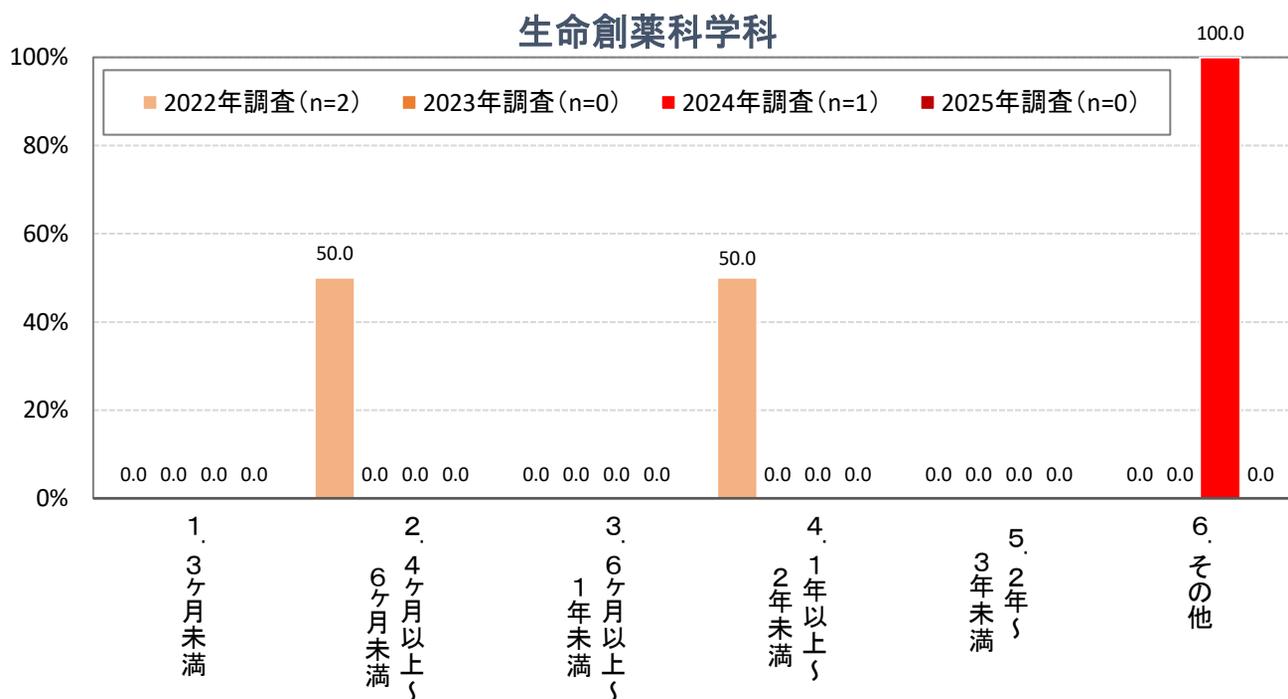
### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

#### ■Q3-3. 前職の在職期間について

あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。

(複数回の転職・離職をされている場合、直近の前職についてお答えください)



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

#### 転職・離職の最も強い理由は今回も 「労働環境の改善」の51.9%

転職・離職理由について、回答者全体のうち51.9%が「労働環境の改善」と回答し、2024年調査より7.0pt減少。そのほか2025年調査では、「新たな経験や能力を身につけるため(同・他業種でのスキルアップ)」「給与面の待遇」「職場の人間関係の問題」などの数値が高い。

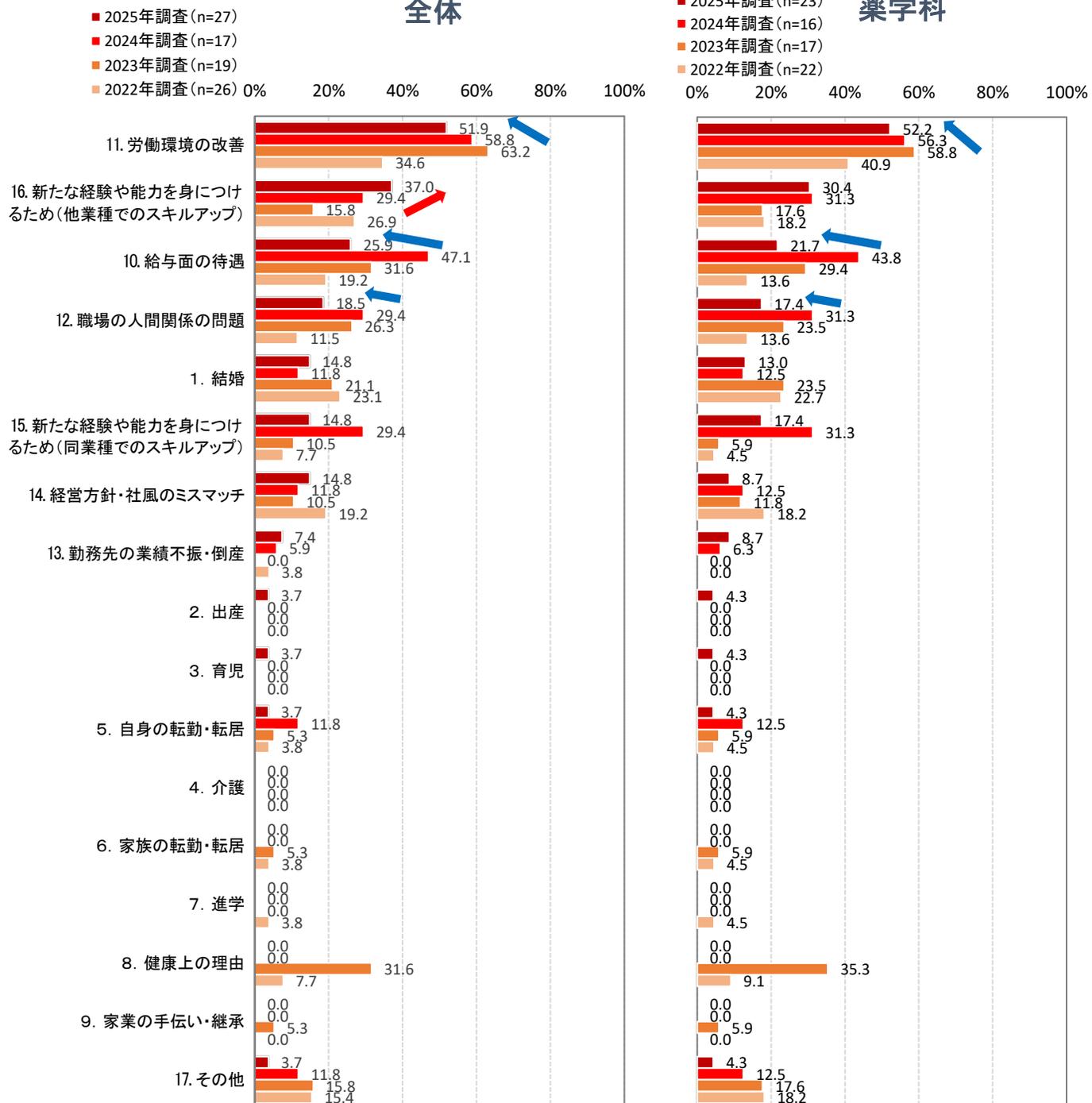
全体、薬学科ともに「労働環境の改善」は減少傾向。「給与面の待遇」「職場の人間関係の問題」は2024年調査に比べ大きく減少。

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

#### ■Q3-4. 転職・離職の理由について あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。

(複数回の転職・離職をされている場合、直近の前職についてお答えください)

※2025年調査全体スコアで降順ソート



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

# 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

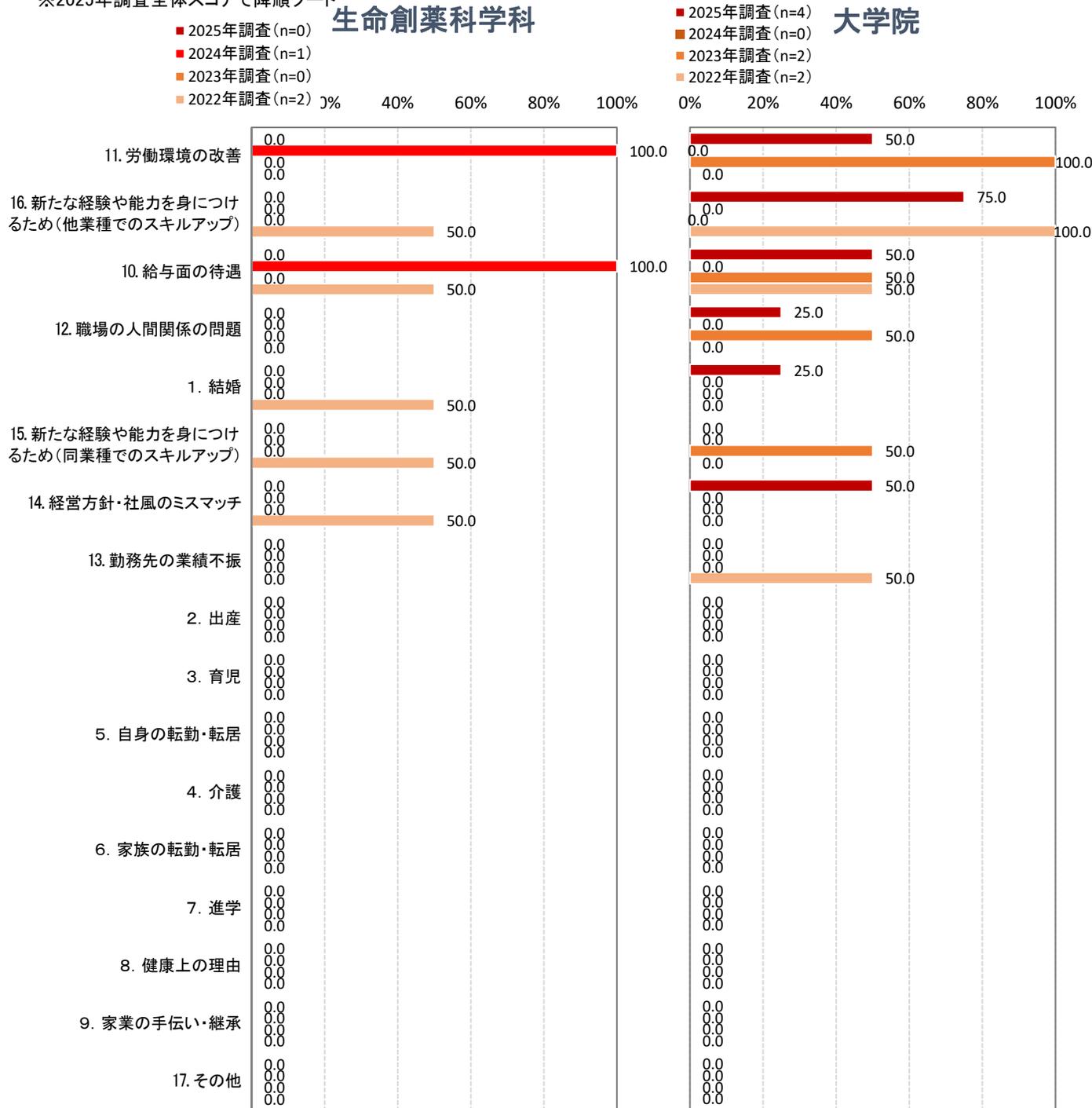
## ■ Q3-4. 転職・離職の理由について

あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。

(複数選択可)

(複数回の転職・離職をされている場合、直近の前職についてお答えください)

※2025年調査全体スコアで降順ソート



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

**薬学科の具体的な転職・離職理由には、  
キャリアや働き方に関する再考・模索に言及する回答が散見された**

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

- Q3-5. Q3-4で回答した 転職・離職の理由について  
特に決め手となった理由、その具体的な内容をよろしければ教えてください。 (自由記述形式)

●薬学科

労働環境に不満
勤務先の業績不振。
20代の不妊治療について理解をもらえなかったから。
患者の客層の悪さ、日祝日の長時間勤務。
キャリアや将来について
医療業界以外の職種を経験したかった。
キャリアアップと給与アップ。学生の頃からMSLを目指していたこと。MSL自体は新卒採用は少ないため、中途で入るしかなかった。
仕事がなく、スキルアップ出来ないと感じた。
ライフバランスの変化。
売り場のほうが楽しいと感じたから。

●生命創薬科学科

回答なし
------

●大学院

労働環境に不満
上司との人間関係。
キャリアや将来について
給料を上げたいから。
結婚を機に安定した企業で働くため。
(転職先で) 薬の研究開発ができるため。



### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

#### 転職・離職をする際に約半数が「転職エージェント」に相談 「父親・母親」に相談する人は今回も大幅に減少

全体のスコアでは、転職・離職をする際の相談相手について、「転職エージェント」が最多で51.9%を占めるものの、2024年調査より大幅に減少。一方で「誰にも相談しなかった」が10pt以上増加している。

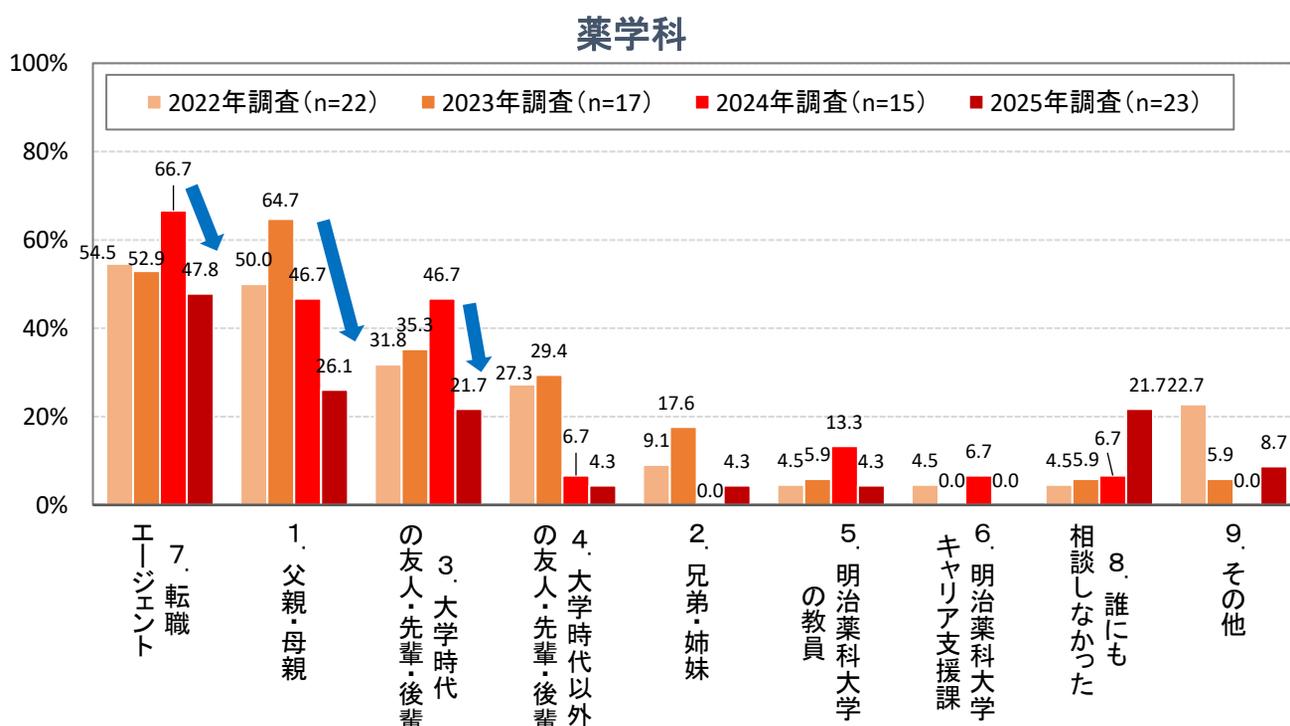
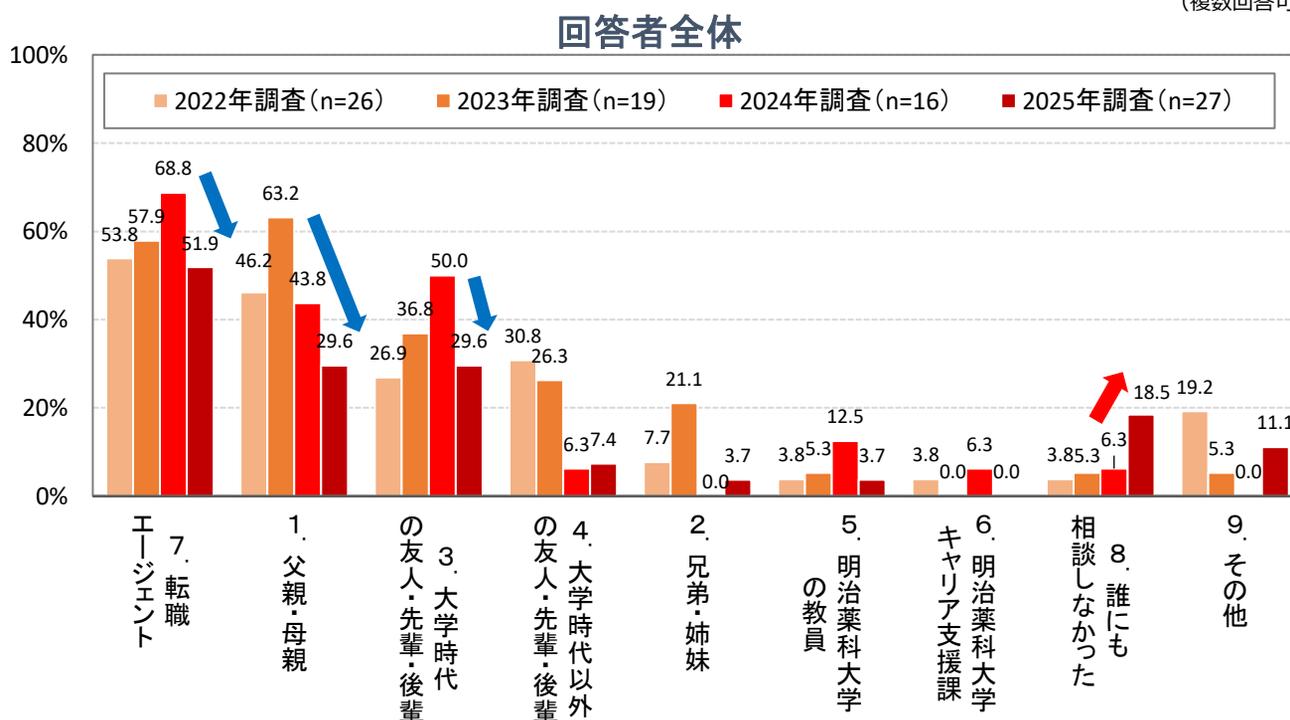
回答者全体、薬学科ともに「父親・母親」の減少傾向が続き、3割を切る。「大学時代の友人・先輩・後輩」は2024年調査に比べて20pt以上減少。

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

■Q3-6. 転職・離職をする際、あなたが相談した相手について  
あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。

※2025年調査全体スコアで降順ソート

その他内訳  
●薬学科  
夫:1名  
妻:1名  
●大学院  
前職の同僚:1名  
(複数回答可)



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

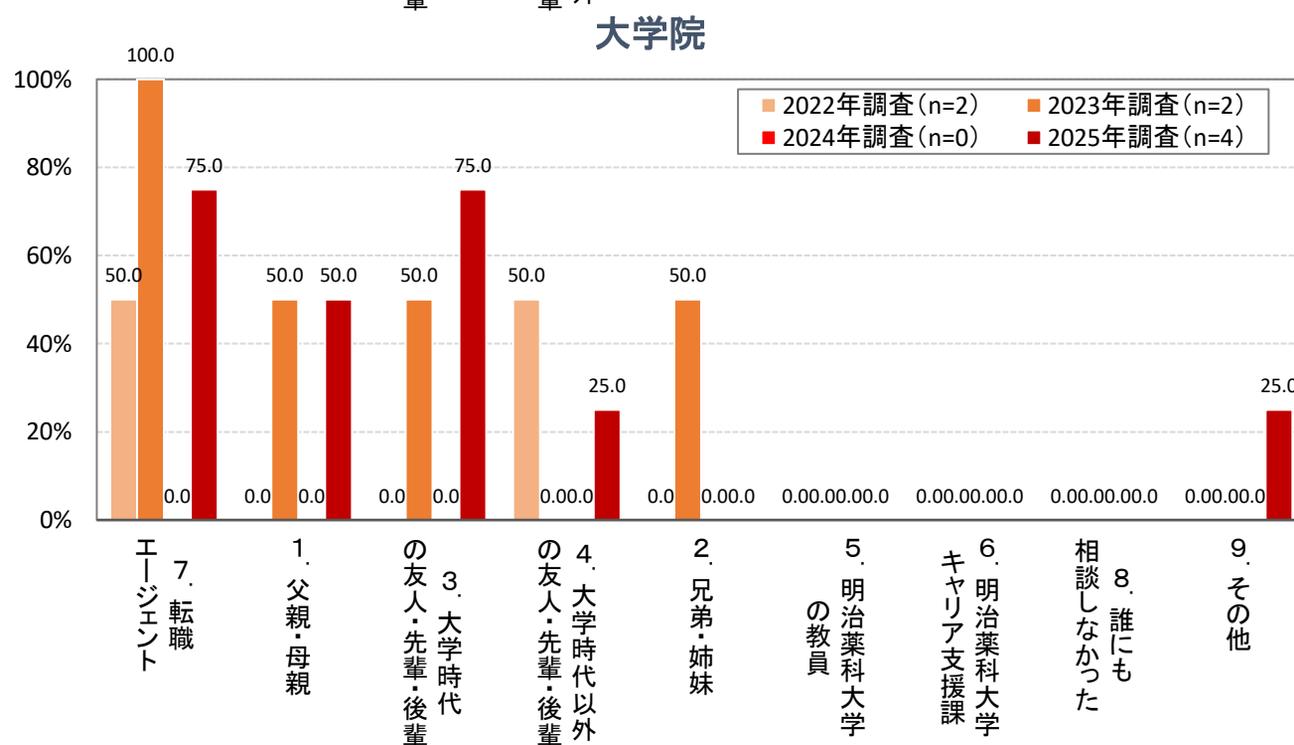
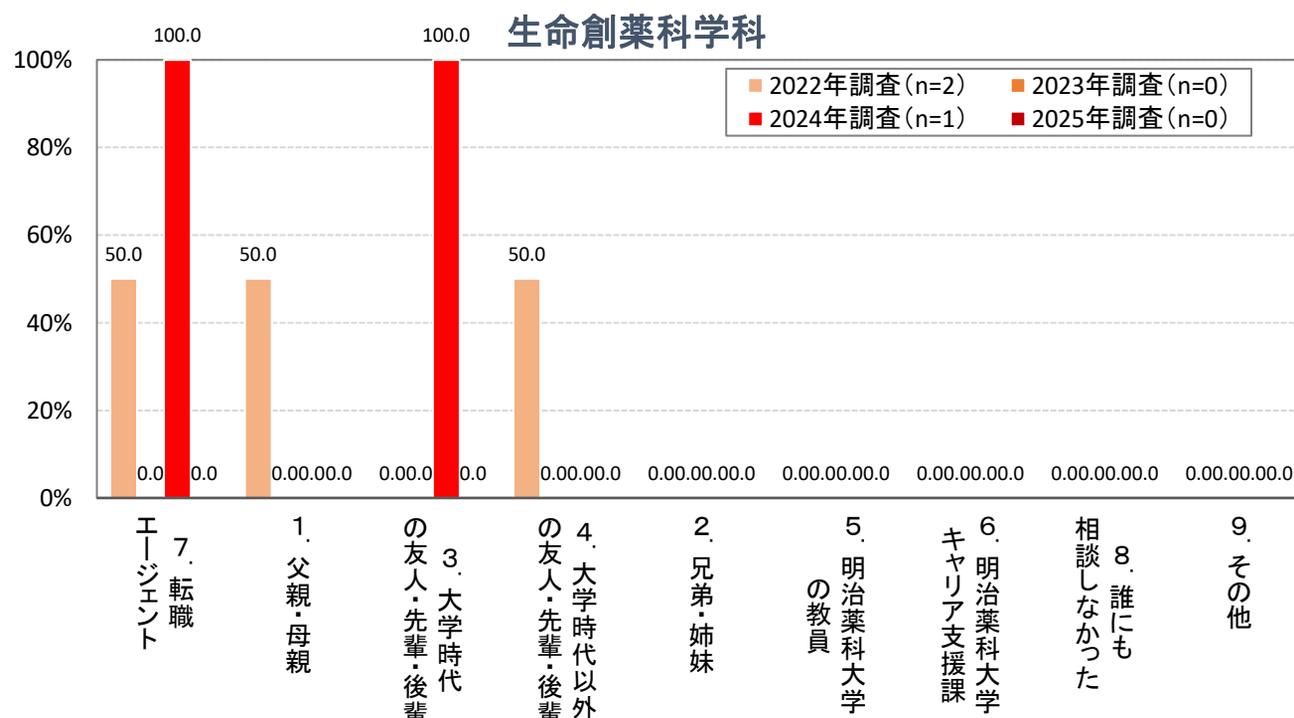
### 設問3. 転職・離職経験が「ある」場合について

設問3 転職・離職経験がある方にお聞きします。

■ Q3-6. 転職・離職をする際、あなたが相談した相手について  
 あてはまる番号をすべて選び、○をつけてください。

(複数回答可)

※2025年調査全体スコアで降順ソート



※全体・薬学科・生命創薬科学科・大学院ともに、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

## 設問 4. 現在の就業先について

**現在の就業先の満足度は、回答者全体で78.1%が満足  
2023年調査から横ばい**

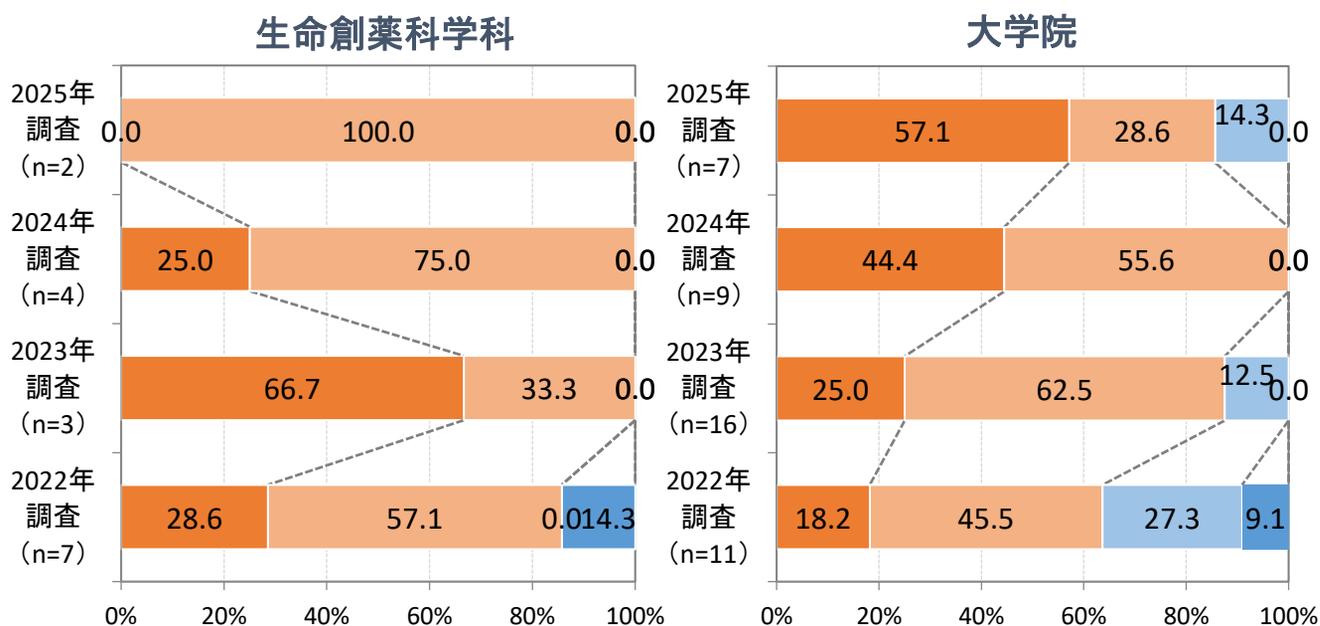
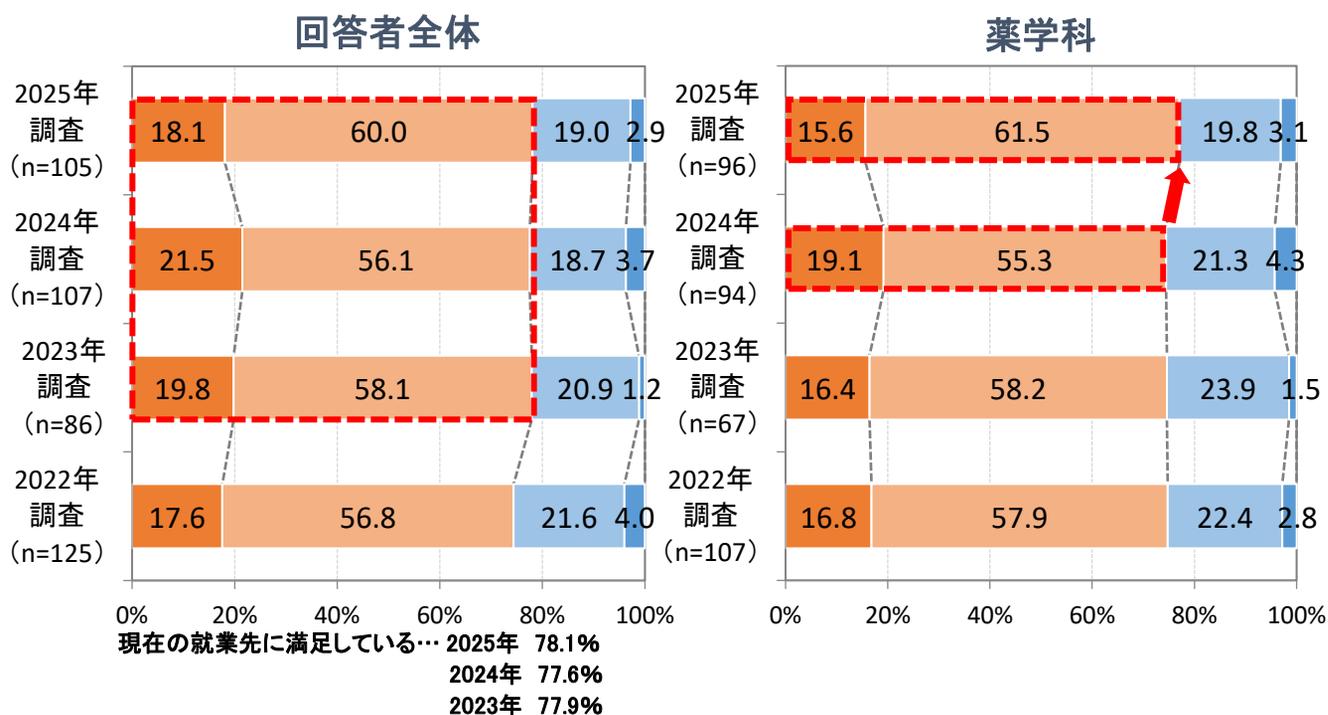
現在の就業先に対する満足度について、回答者全体のうち78.1%が満足していると回答。  
2023年調査から大きな変化は見られない。

薬学科の満足度は2024年調査より微増。

設問4 現在の就業先についてお聞きします。

■ Q4-1. 現在勤めている就業先に対する満足度について  
あてはまる番号を 1つ 選び、○をつけてください。

- 1. 非常に満足している ■ 2. やや満足している ■ 3. あまり満足していない ■ 4. 不満である



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

## 設問4. 現在の就業先について

設問4 現在の就業先についてお聞きします。

### ■Q4-2. Q4-1で回答した現職満足度について

満足に思っている理由、不満に思っている理由をくわしくお聞かせください。

(自由記述形式)

#### ●薬学科：満足に思っている理由

<b>業務内容・職場環境が良い/成長できる/やりがいを感じられる</b>
先輩が優しい。目標設定が比較的自由。残業なし。休みが取りやすい。社食が良い。
やりがいを感じる。自分に向いている。
やりたいことができているから。
店舗の雰囲気良く、成長できる場だと思うから。
給与面で満足している。キャリアについても自分自身がやりたいことであったため満足している。
新規事業の立ち上げに携わることができ、学びが多いため。
働きやすい職場。
給料と休日数に満足している。業務内容が充実している。
人間関係が良好だから。
大変勉強になる環境に身を置かせていただいている。
企業が大きいため、他職種と関わりやすい。
仕事内容・人間関係等の環境には満足している。
非大手ならではの柔軟性があるため
給与や上司との関係は良好のため
希望通りの勤務形態を取らせてもらえてる、人間関係が円満であるため
社員を大切に作る風土、実践的な研修が充実している、若手のやりたいという声を叶えてくれる。
とにかく楽しい
<b>ワークライフバランスを保てる</b>
休みを自由に取れ、自分の趣味を充実させることができている。
働き方がフレキシブルだから。
福利厚生がしっかりしている為、休みも申請すればちゃんと休める
残業が無いこと
在宅勤務ができること
有給をしっかりと取得でき、残業が少ない。
休みが取りやすく、自分の希望を伝えやすい
疾病による休職後も体調に合わせた働き方を提案してくれたこと
<b>給料などの福利厚生が良い</b>
給料などの福利厚生に満足している。
収入面、福利厚生が良い。働き方の自由度が高い
管理薬剤師にならなくても給料が高いこと
家賃補助が手厚い

次ページへ→

## 設問4. 現在の就業先について

設問4 現在の就業先についてお聞きします。

- Q4-2. Q4-1で回答した現職満足度について  
満足に思っている理由、不満に思っている理由をくわしくお聞かせください。

(自由記述形式)

### ●薬学科：不満に思っている理由

<b>将来の不安</b>
出向先での勤務のため勤務先がいつ変わるか分からないこと。
<b>労働環境・体制が良くない</b>
休みが少なく有休が使えない。
職場での人間関係に不満。
薄給。会社の方針が迷走している。
給料が低い、ノルマが多い。
職場環境、仕事内容は良いが残業時間が多く給与が薬剤師の平均から見て少ない。
人手不足、休みが少ない。
会社が現場のことを考えてくれない。
給料の上がり幅が予想より低かった。
業務量と給与が見合っていない。
企業の将来性が不安、給与が低い。
給料が低い、拘束時間が長い。
給料、キャリア、教育環境どれも不足していると感じる。
人間関係が良くない、会社への不信感がある。
休みや就業時間がバラバラであること。

次ページへ→

## 設問4. 現在の就業先について

設問4 現在の就業先についてお聞きします。

■Q4-2. Q4-1で回答した現職満足度について

満足に思っている理由、不満に思っている理由をくわしくお聞かせください。

(自由記述形式)

●生命創薬科学科：満足に思っている理由

業務内容・環境が良い

フルフレックス、自分の生活リズムに合わせて仕事ができる。有給が非常に取りやすい。英語力を活かせる。

●生命創薬科学科：不満に思っている理由

回答なし

●大学院：満足に思っている理由

業務内容・環境が良い/成長できる/やりがいを感じられる

自身のやりたいことの伸び伸びとできる環境のため。

給料が高いから。

福利厚生や職場の雰囲気等がしっかりしているため。

やりたいことをできており、労働環境も良く、給与も上がった。社風も良いため働きやすい。

●大学院：不満に思っている理由

勤務地が地元から遠い

地元を離れたこと。大学で出会った彼女と遠距離恋愛をしていること。

## 設問5. 明治薬科大学における学修経験について

**大学で修得し、現在も維持する基本的な知識・技能・態度について、薬学科では「薬物治療の実践における薬剤師としての責任感」が最多**

大学において修得し、現在も維持している基本的な知識・技能・態度について、「薬物治療の実践における薬剤師としての責任感」が61.5%で最多だが、僅差で「医療人としての社会的使命感」57.1%、「医療人としてのコミュニケーション能力」56.0%が続く。  
また、「医療人としてのコミュニケーション能力」は2024年調査に比べて10pt以上増加。

設問5 あなたの 明治薬科大学における学修経験 についてお聞きます。

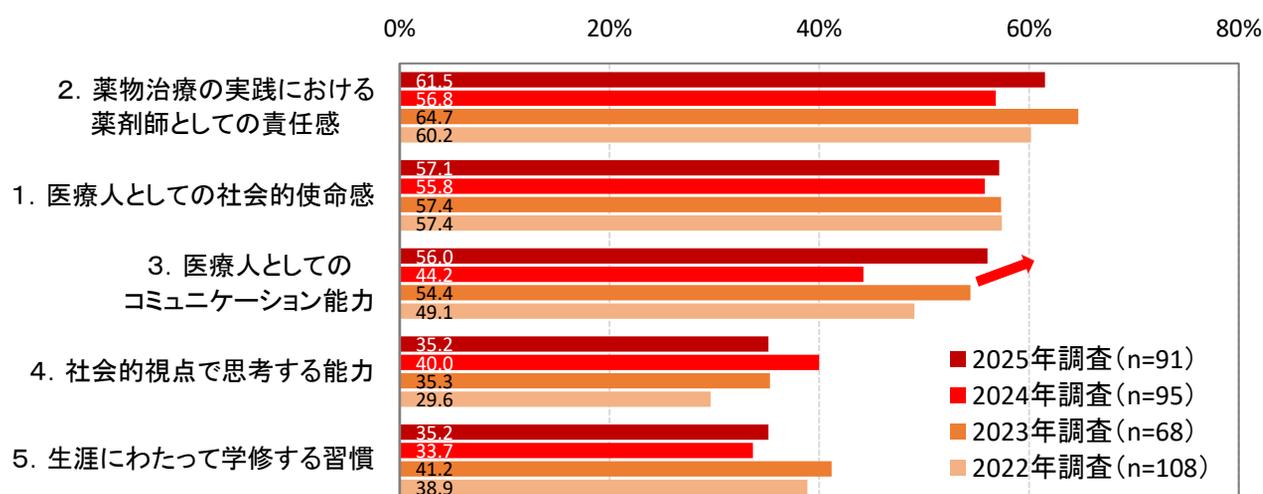
### ■ Q5-1. 薬学科ご卒業の方にお聞きます。

大学において修得した基本的な知識・技能・態度から、卒業後の現時点で  
自身が修得していると思われる事項 を次の中からすべて選び、○をつけてください。

※2025年調査スコアで降順ソート

#### 薬学科

大学において修得し、現在も維持している基本的な知識・技能・態度 (複数回答)



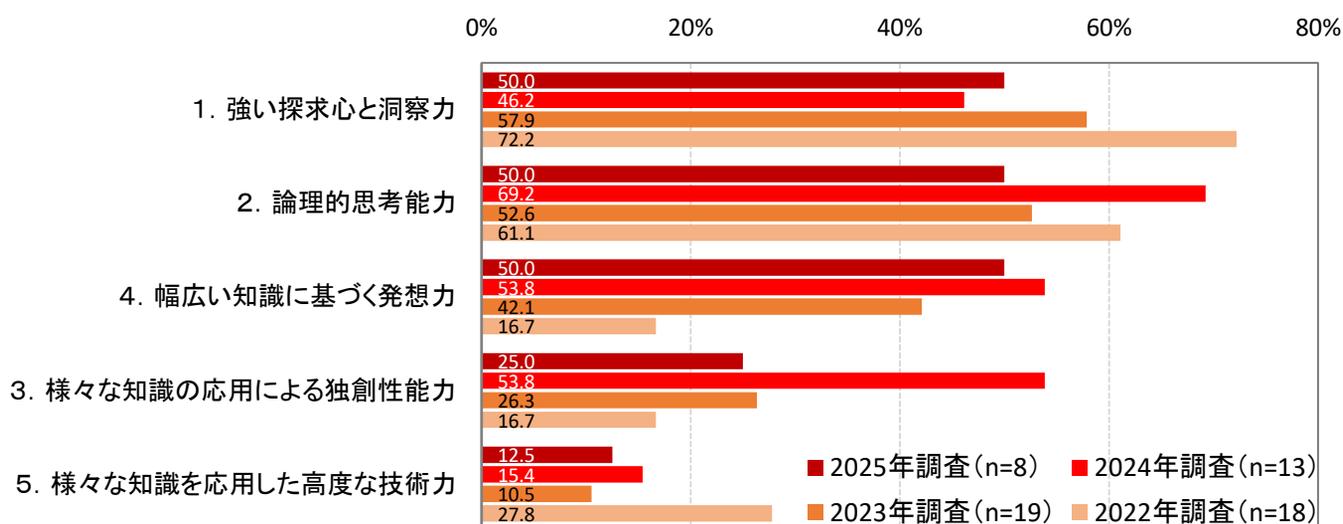
### ■ Q5-2. 生命創薬科学科 および 大学院博士課程 (前期) ご卒業の方にお聞きます。

大学において修得した基本的な知識・技能・態度から、卒業後の現時点で  
自身が修得していると思われる事項 を次の中からすべて選び、○をつけてください。

※2025年調査スコアで降順ソート

#### 生命創薬科学科・大学院

大学において修得し、現在も維持している基本的な知識・技能・態度 (複数回答)



※生命創薬科学科・大学院については、n数が少ないため参考値とさせていただきます。

## 設問 6. 明治薬科大学の就職支援について

設問6 明治薬科大学の就職支援についてお聞きします。

- Q 6. 明治薬科大学の就職支援について  
ご意見・ご要望がありましたら、ぜひお聞かせください。

(自由記述形式)

### ● 薬学科

就職支援に関する意見
留年生の友達で、就活がうまくいかなかった話をよく聞いたので、個別相談会とかあると良かったかもしれないです。
薬学科も早期からサポートしてほしいです。
卒業生交流に関する意見
採用担当として他の大学を回っていると、卒業生と在校生の交流の場を設けている大学もございました。在校生の就職活動の情報収集の場としてはもちろんですが、卒業したての卒業生の交流の場にもなりますのでもしよければご検討いただけますと幸いです。

### ● 生命創薬科学科

回答なし
------

### ● 大学院

就職支援に関する意見
単一的な支援ばかりで幅広い業種に対する理解や提案がない。
在学時はベンチャーという選択肢を持てなかったが、働きやすいベンチャーもあるということを知り、新卒でベンチャーも紹介すると良いと思いました。
その他
紹介制度があるので興味があれば連絡してもらっても問題ない。